

日本エンドオブライフケア学会 第8回 学術集会

プログラム集

自己実現のための地域コミュニティ

つなぐ ささえる
エンドオブライフケア

会期

2025年

9月13日 土 ~ 14日 日

会場

ぎふしんフォーラム (岐阜市民会館)・
みんなの森 ぎふメディアコスモス

学術集会
会長

薬袋 淳子

岐阜医療科学大学・大学院 教授・看護学部長

副学術集会
会長

原沢 優子

豊橋創造大学・大学院 教授

学術集会ホームページ

<https://eolcconf2025.yupia.net/>



Photo© 岐阜市 / 郡上市 / 一般社団法人岐阜県観光連盟

協賛 | 公益財団法人岐阜観光コンベンション協会

後援 | 一般社団法人岐阜県医師会 公益社団法人岐阜県看護協会 岐阜市 関市 美濃加茂市 可児市 郡上市

事務局

岐阜医療科学大学 可児キャンパス
〒509-0293 岐阜県可児市虹ヶ丘 4-3-3

運営事務局

株式会社コピア
〒456-0005 名古屋市中熱田区池内町 3-21



2025年6月に松波総合病院の西館が完成しました。



【人間ドック】

施設の面積が現在の2倍近くになり、岐阜県下で最大規模の健診施設になります。新たに女性専用フロアーが設置し、安心して検査を受けることができます。そのほかにもiPadを用いて呼出・誘導をし、待ち時間に雑誌等を閲覧する事が可能になります。

【FIT-EASY】

医療法42条施設（疾病予防運動施設）として医師から運動処方箋を受けた患者が当院のリハビリスタッフから指導を受けたり、健康な方のフィットネス目的としてもご利用いただけるフィットネスクラブを設置します。

2024年4月に厚生労働省から、
地域がん診療連携拠点病院

2024年4月に県から、
救命救急センター の指定を受けました。



日本エンドオブライフケア学会 第8回 学術集会

つなぐ ささえる エンドオブライフケア
ー自己実現のための地域コミュニティーー

プログラム集

開催日	2025年 9月13日(土) ～ 9月14日(日)
会 場	ぎふしんフォーラム(岐阜市民会館) (〒500-8812 岐阜県岐阜市美江寺町2丁目6) みんなの森ぎふメディアコスモス (〒500-8076 岐阜県岐阜市司町40番地5)
学術集会長	薬袋 淳子(岐阜医療科学大学・大学院 教授・看護学部長)
副学術集会長	原沢 優子(豊橋創造大学・大学院 教授)
ホームページ	https://eolcconf2025.yupia.net/
事務局	岐阜医療科学大学 可児キャンパス 〒509-0293 岐阜県可児市虹ヶ丘4-3-3
運営事務局	株式会社ユピア 〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21 TEL: 052-872-8101(平日10-16時) FAX: 050-3737-7331 Mail: eolc8gifu@yupia.net

協賛 公益財団法人 岐阜観光コンベンション協会

後援 一般社団法人 岐阜県医師会 公益社団法人 岐阜県看護協会 岐阜市 関市 美濃加茂市
可児市 郡上市

助成・補助 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団
公益財団法人 岐阜観光コンベンション協会 コンベンション開催事業助成金
岐阜県イベント・コンベンション誘致推進事業費補助金

CONTENTS

ご挨拶

会場へのアクセス

会場配置図

参加案内.....1

ハイブリッド開催についてのご案内.....5

一般演題発表者の方へ.....7

一般演題座長の方へ.....9

交流集会・委員会企画 企画者の方へ.....10

日程表.....12

プログラム一覧.....16

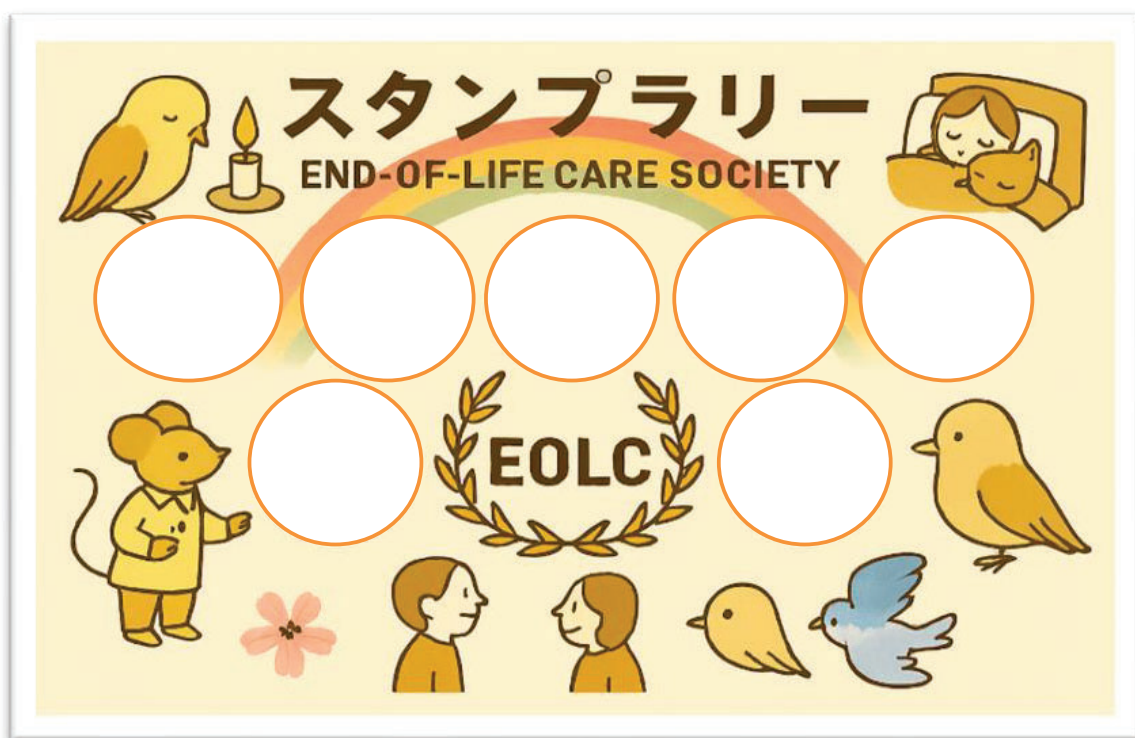
後援・協賛企業/団体 ご芳名一覧

企画委員・実行委員一覧

●以下の会場内にスタンプを置いてあります●

7つスタンプがたまったらぎふしん受付に提出ください
先着200名にプログラム集入れサコッシュをプレゼント！

ぎふしん:S1会場○ S2会場○ S3またはS4会場○ 多目的BO
メディコス:M1会場○ M2会場○ M3会場○



ご挨拶

この度、2025年9月13日(土)・14日(日)の2日間にわたり、日本エンドオブライフケア学会 第8回学術集会を、日本の真ん中“へそ”と言われる岐阜県岐阜市にて開催する運びとなりました。

メインテーマは、「つなぐ ささえる エンドオブライフケア ―自己実現のための地域コミュニティ―」です。

人が最期まで自分らしく生きるためには、地域が自然と支え合うコミュニティが不可欠です。この当たり前のことの重要性を、本学術集会で、あらためて一緒に考えてみませんか。すべての人にいずれ訪れる「人生の終わり」。エンドオブライフケアとは、その最期の瞬間まで、その人らしく生きることを支える、そして、残される家族の人生も、同時に支えていくためのケアです。

本学術集会では、「おひとり様」「子ども」「認知症」「がん・非がん」など、様々なテーマを取り上げ、多角的な視点から議論を深めることができます。病院、施設、在宅、そして地域がどのように連携し、人々を支えていくか、専門家による講演や事例を通して、共に学びを深められる構成となっております。

私のモットーである「たのしく・たたく・ためになる」学術集会になるよう、実行委員一同が一丸となり、皆様をお迎えする準備を進めております。ぜひ「わざわざ岐阜へ」お越しいただき、エンドオブライフケアについて、一緒に学び、考える機会としていただければ幸いです。

最後になりますが、本学術集会の開催にあたり、ご支援・ご協力いただいた会員の皆様、理事・監事の先生方、ご準備くださった企画・実行委員の皆様、協賛・後援してくださった皆様、運営事務局様、そして何より、ご参加くださるすべての皆様に、心より感謝申し上げます。

日本エンドオブライフケア学会 第8回学術集会
学術集会長 薬袋 淳子
(岐阜医療科学大学・大学院 教授・看護学部長)

会場へのアクセス

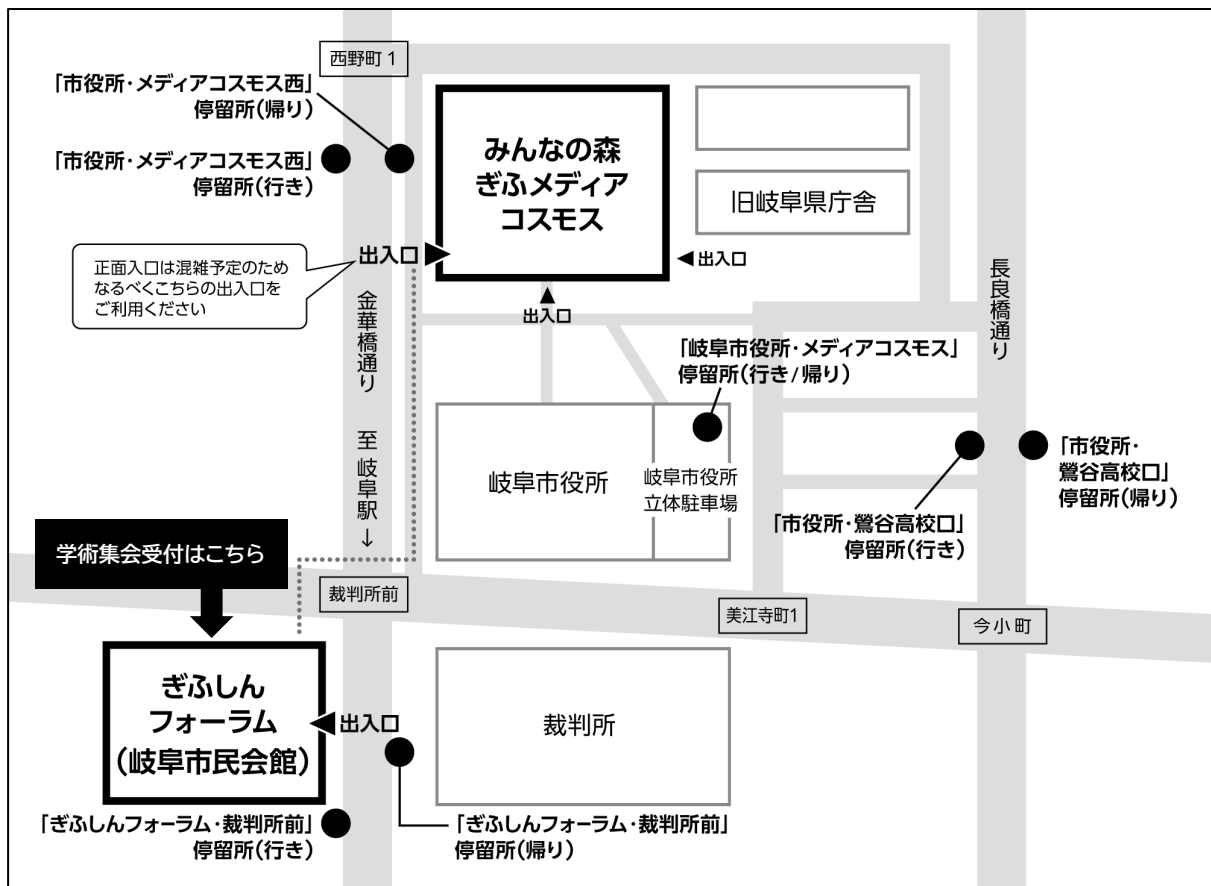
ぎふしんフォーラム(岐阜市民会館)
〒500-8812 岐阜県岐阜市美江寺町2丁目6
<https://gifu-civic.info/access/>



みんなの森 ぎふメディアコスモス
〒500-8076 岐阜県岐阜市司町40番地5
<https://g-mediacosmos.jp/access/>



会場周辺地図



岐阜駅(JR・名鉄)から バス乗車 約10～15分 ※詳細は下記「岐阜駅からの交通アクセス」をご覧ください

ぎふしんフォーラム(岐阜市民会館):

「ぎふしんフォーラム・裁判所前」停留所 下車すぐ

みんなの森 ぎふメディアコスモス:

「岐阜市役所・メディアコスモス」停留所 ・ 「市役所・メディアコスモス西」停留所 下車すぐ

「市役所・鶯谷高校口」停留所より徒歩3分

岐阜駅までの交通アクセス



東海道新幹線をご利用の場合

名古屋駅まで

- ・東京から 約97分
- ・新大阪から 約51分

名古屋駅から

- ・JR東海道本線新快速 約20分
- ・名鉄名古屋本線 約30分



飛行機をご利用の場合

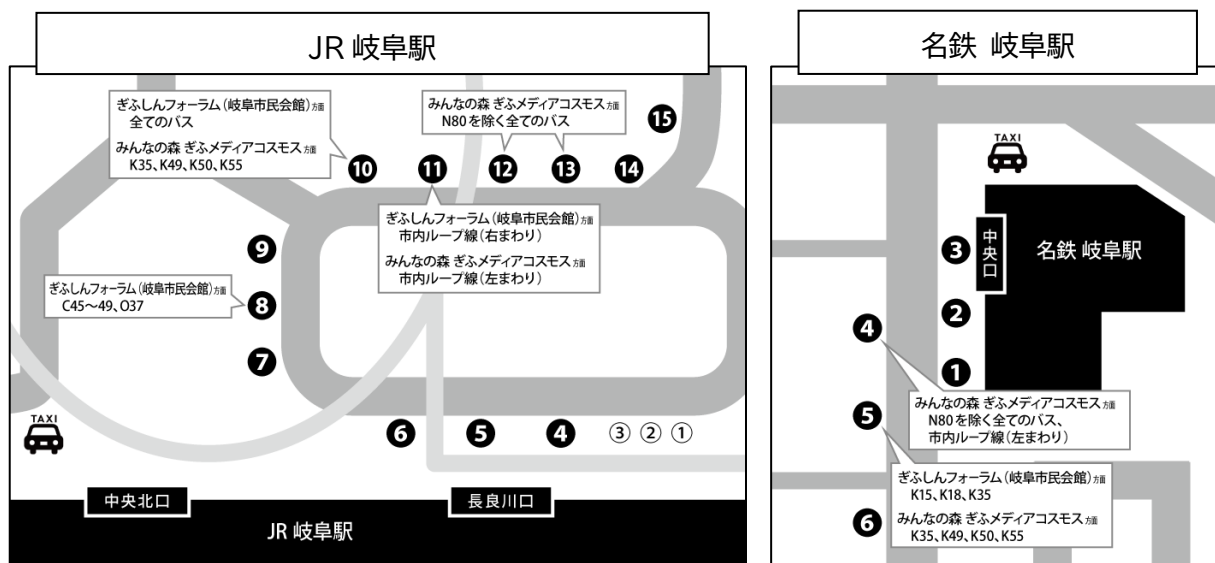
中部国際空港(セントレア)から
名鉄空港線特急利用 約1時間

※名鉄岐阜行きの場合は直通です。

※名古屋駅行きの場合は金山駅で
JRに乗換もできます。

*所要時間には、乗り換え・待ち時間を含みません。また、時間帯により多少異なります。

岐阜駅(JR・名鉄)からの交通アクセス



詳しくは、岐阜バス公式ホームページ 主要施設から

「ぎふしんフォーラム(岐阜市民会館)」・「みんなの森 ぎふメディアコスモス」を
クリックし、乗車・ルート・行先などご確認ください。

<https://www.gifubus.co.jp/rosen/sightseeing.html>



乗り場案内・時刻表 は、こちらからご確認ください。

<https://www.gifubus.co.jp/rosen/noriba.html>



タクシー乗り場 【 J R 岐阜駅 】 岐阜駅北口タクシー乗り場(中央北口近く)

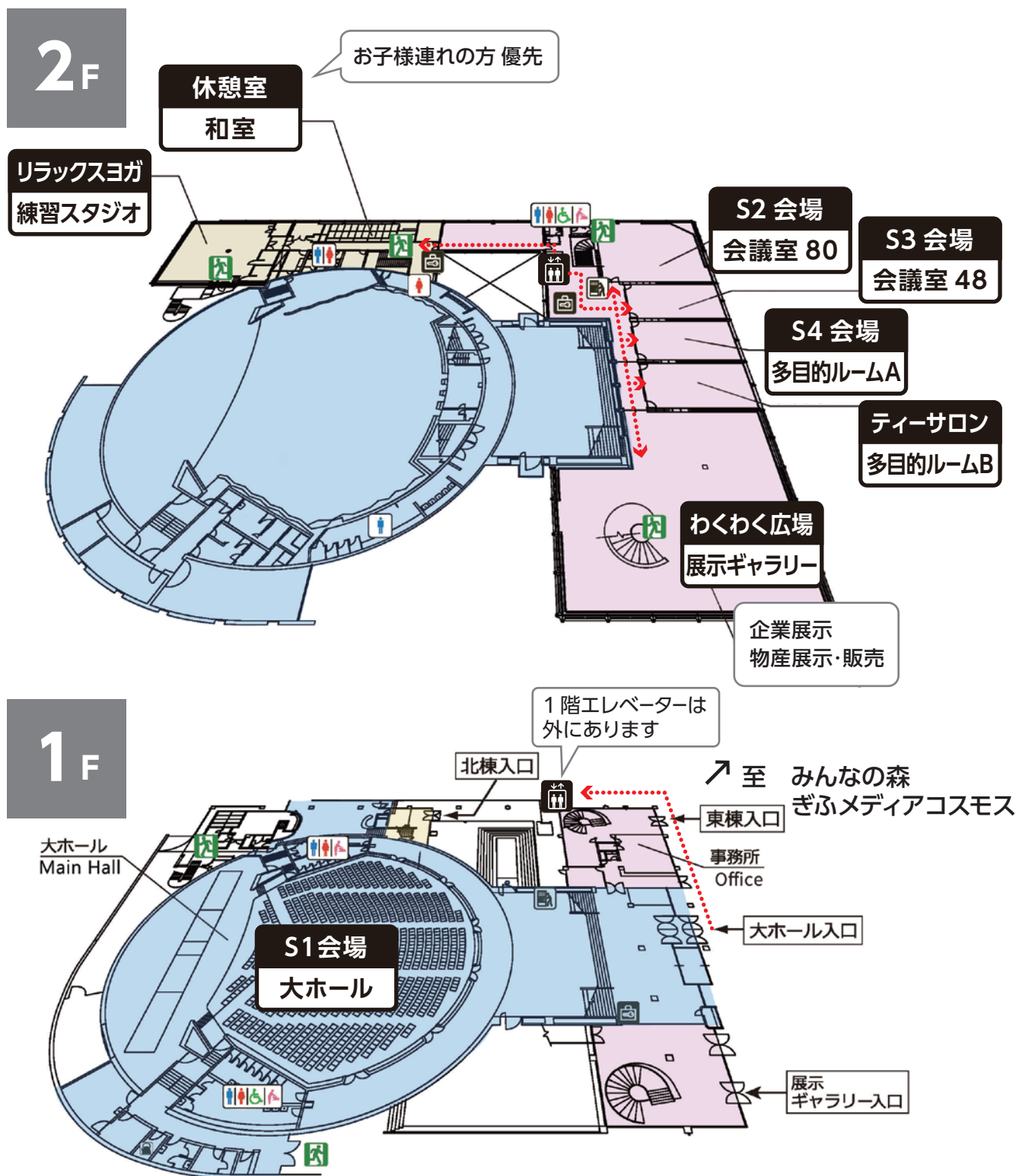
【 名鉄 岐阜駅 】 名鉄岐阜駅前タクシー乗り場(名鉄岐阜駅 中央口近く)

※ 駐車場について

- ・ ぎふしんフォーラムの駐車場は会期中は使用できません。みんなの森ぎふメディアコスモスの駐車場は有料となります。そのため、公共交通機関をご利用ください。
- ・ やむを得ず車でお越しになる方は、岐阜市役所の駐車場(有料)やその他の近隣の駐車場(有料)をご使用ください。

会場配置図

ぎふしんフォーラム（岐阜市民会館）



みんなの森ぎふメディアコスモス



... MEMO ...



参加案内

会場へのご参加について

1. 受付場所と受付時間

場所：ぎふしんフォーラム(岐阜市民会館) 1階大ホールロビー

時間：9月13日(土) 9:00～16:30

9月14日(日) 8:30～14:30

2. 受付方法

【事前申込をされた方へ】

受付は不要です。

開催の1週間ほど前からConfitマイページ(<https://eolc.confite.atlas.jp/>)で参加証(名札)がダウンロードできますので、そちらをご自身で印刷してご持参ください。会場入口等に名札ケースを用意しています。ケース内に名札を入れてご着用ください。

※カラー印刷が難しい方、当日お忘れの方は総合受付にお申し出ください。

その際、参加証のPDF画面をスマートフォン等でご提示いただけますとスムーズです。

【当日申込をされる方へ】

受付にお申し出ください。窓口で受付対応をいたします。

なお、会場でのお支払い方法は、現金のみとする予定です。

おつりのないようにご用意をお願いいたします。

【オンデマンド配信のみとして登録された方】

現地会場にはご参加いただけません(市民公開プログラムを除く)。

差額のお支払いによる変更も致しかねますこと、ご了承ください。

3. 抄録集、プログラム集

「抄録集」はPDF発行です。印刷冊子の配布はありません。

メールでパスワード等をご連絡しますので、ダウンロードしてご覧ください。

「プログラム集」は、抄録集の内容から抄録以外を抜粋したものです。

9月上旬までにホームページに掲載しますので、どなたでもご覧いただけます。また、前期参加登録を完了された方と学会員の方には、プログラム集の印刷冊子を事前送付します。

4. 名札・参加証

名札・参加証はPDF発行です。

参加登録時のConfitマイページにログインして、参加登録情報の下の「参加証ダウンロード」のボタンからダウンロードしてください。なお、名札と参加証はA4サイズと一緒に面付されています。その他の形式で参加証発行をご希望の方は、運営事務局までご相談ください。

マイページログイン <https://eolc.confite.atlas.jp/>



5. クローク

ぎふしんフォーラム(岐阜市民会館) 1階大ホールロビーにクロークを設置いたします。
貴重品や生もの、濡れた傘はお預かりできませんこと、ご了承ください。
必ず各日とも時間内にお引き取りをお願いいたします。

時間: 9月13日(土) 9:00~17:50
9月14日(日) 8:30~16:40

6. 飲食について

1) 飲食可能な会場

- ・ 飲食が可能な会場および時間は以下の通りです。
いずれの場所においても、匂いの強いものや汁物は避けてください。
- ・ 会場のごみ箱は利用できません。
お持ち込みになった分のごみは、ご自身でお持ち帰りください。

<ぎふしんフォーラム>

会場名	飲食可否・備考
S1会場	ランチョンセミナーの間のみ可能
S2~S4会場	次のプログラム開始30分前まで可能(昼のみ) ※ただし会場内で試写や打ち合わせを実施する場合あり
ティーサロン、和室、 わくわく広場	可能(日程表で記載する時間内に限る)
練習スタジオ	飲食禁止

<メディアコスモス>

会場名	飲食可能時間・備考
M1会場、M2会場	飲食禁止
M3会場	「休憩ルーム」として指定する時間のみ昼食可能

2) 飲食物の購入

- ・ 大ホールロビーに飲料の自動販売機があります。
- ・ みんなの森 ぎふメディアコスモスにはローソン、スターバックスがあります。
- ・ 近隣の岐阜市役所 新庁舎2階には食堂があります。
- ・ 数に限りがございますが、会場(ぎふしん)ではお弁当販売を行います。
詳細は当日掲示板でご確認ください。

3) ランチョンセミナー

両日とも、S1会場(大ホール)にてランチョンセミナーを開催します。
企業協賛によるお弁当付きでのセミナー参加は事前申込制です。

<事前申込をされた方>

- ・ 事前申込が完了している方は、名札に該当セミナーの記載があります。
- ・ 開始時間までに会場へお越しください。入口でお弁当をお渡しします。
- ・ 開始から10分経過しましたら、お弁当を受け取る権利は消失します。お早めにご来場ください。

<事前申し込みをされていない方>

- ・ ランチョンセミナーの間は、大ホール内に昼食を持ち込んで聴講することが可能です。
企業協賛によるお弁当が不要な方は、スタッフの指示に従って入室してください。
(ただし、匂いの立つもの、汁気の多いものはお持ち込みいただけません。)
- ・ 企業協賛によるお弁当を希望する場合はキャンセル待ちとなります。
キャンセル待ちの方は、開始から10分経過後にお弁当が余っている場合に限りお弁当を受け取ることができます。
なお、お弁当を受け取った方は必ず大ホールで聴講しながら召し上がってください。

7. 企業展示

展示ギャラリーわくわく広場には企業展示ブースや物産展示・販売、自治体のPRブースがあります。ぜひお立ち寄りください。

出展企業・団体は協賛一覧でご確認ください。

8. お子様連れの方へ

お子様連れで参加される際は、総合案内にお立ち寄りください。ご家族の参加札をお渡しします。ので、会場では参加札のご着用をお願いいたします。

なお、お子様やお子様につき添う保護者の方などは無料でご来場いただけますが、参加者以外の保護者(大人)は、市民公開プログラム以外の学術集会のプログラムには参加できません。

お子様連れの方が優先的に利用できる休憩室として、ぎふしんフォーラム2階和室をご用意しています。その他利用できる施設等については、ホームページの「お子様連れの方へ」のページで詳細をご確認ください。

<https://eolcconf2025.yupia.net/child.html>



9. 会場内のインターネット接続

ぎふしんフォーラム2階では、会場のWi-Fiが利用できますが、1階やホール内では利用できません。メディアコスモス内各会場では Gifu-City Free Wi-Fi のネットワークサービスが利用できます。いずれの場合も、接続速度や安定性は保証できませんこと、ご了承ください。

10. 注意事項

<会場利用について>

- ・ 会場内は禁煙です。
- ・ 会場内では携帯電話の電源を切るか、マナーモードにしてください。

<権利保護>

- ・ 講演・発表内容の撮影・録音を行うことは権利侵害となりますため、固く禁止いたします。撮影・録音等を行っていることが明らかとなった場合には、それ以降の学術集会への参加をお断りいたします。報道・記録関係者(腕章や取材者証着用者)に限り、写真撮影・録画・録音を許可します。取材をご希望の場合は総合受付にお申し出ください。

<ご参加にあたって>

- ・ 感染予防にご留意いただき、体調不良の際はオンデマンド配信の視聴とする、またはお早めにご帰宅いただくなど、自己管理をお願いいたします。
- ・ ワークショップ参加の際はマナーを守ってご参加ください。意見交換の際は企画趣旨にそって意見交換を行い、意図的に何かを宣伝したり、当該ワークショップの趣旨と無関係な内容を発言したりすることは控えてください。

<開催中止について>

- ・ 感染症の流行や災害等により、学術集会の自粛が必要な場合、速やかに現地会場での学術集会の中止を決定し、オンデマンド配信のみに切り替えます。この場合、学術集会ホームページに緊急掲示するとともに、会場の入口等に掲示します。

ハイブリッド開催についてのご案内

当学術集会は、現地会場およびWeb上にて開催するハイブリッド形式です。

当日のライブ配信はありません。現地開催後、いくつかのプログラムについては会場記録動画のオンデマンド配信を予定しております。

【オンデマンド配信期間 9月24日(水)～10月31日(金)】

種別	配信の有無
メインプログラム (大ホール・みんなのホール)	現地会場 記録動画のオンデマンド配信あり (一部除外あり)
メインプログラム (上記以外の会場)	オンデマンド配信 なし (現地会場のみ)
オンデマンド講演	オンデマンド配信 のみ (現地会場でも一部上映します)
一般演題・交流集会	オンデマンド配信 なし (現地会場のみ)

詳しくは、次ページ「オンデマンド配信・市民公開プログラム一覧」をご参照ください。

※ オンデマンド配信とは

開催期間内、いつでも好きな時にご覧いただける配信方式です。

講演・発表内容のスクリーンショットを撮ることや、撮影・録音を行うことは権利侵害となりますため、固く禁止いたします。スクリーンショットの撮影、その他撮影・録音等を行っていることが明らかとなった場合には、それ以降の学術集会への参加をお断りいたします。

オンデマンド配信・市民公開プログラム一覧

プログラム名	オンデマンド配信	市民公開
開会式		
学術集会長講演	●	
基調講演&市民講座1		●
基調講演&市民講座2	●	●
特別講演1、2	●	
教育講演1、2、3	●	
指定講演	●	
オンデマンド講演:EOLCスキルアップセミナー1	会場上映のみ・配信なし	
オンデマンド講演:EOLCスキルアップセミナー2～6	● 2～5は会場上映もあり	
シンポジウム1	●	●
シンポジウム2	●	
市民参加型パネルディスカッション1、2	●	●
つなぐ・ささえるワークショップ		
つなぐ・ささえる講演	●	
Expert Seminar1、2	●	
ランチョンセミナー1、2(事前申込制)		
スイーツセミナー1、2		
一般演題 口演発表		
一般演題 示説(ポスター)発表		
交流集会		
委員会企画		
モーニングサロン		
リラックスヨガ		
企業展示・物産展		●
ティーサロン		●
郡上おどり	●	●
閉会式・表彰式	●	

※市民参加の方はオンデマンド配信の視聴はできません

一般演題発表者の方へ

準備に関する詳細は、学術集会ホームページ「ご発表の方へ」のページをご参照ください。

口演発表について

試写

事前提出した発表ファイルは、以下の時間に実際の発表会場で試写を行うことができます。
ご希望の場合は会場内のスタッフに発表ファイルの試写希望の旨をお知らせください。
(ご希望がなければ、試写をする必要はありません)

日付	9月13日(土)	9月14日(日)
試写可能時間 (場所:S2会場 ぎふしんフォーラム 会議室80)	9:30~10:40 11:55~14:10 16:35~16:50	9:00~9:20 11:45~13:00

- ・ 日曜に発表する方も、土曜のうちに試写が可能です。
- ・ 自己都合によるファイルの差替えや修正はできません。

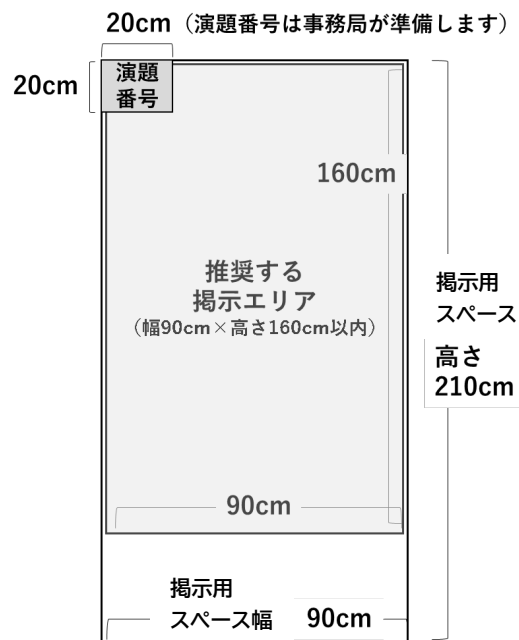
受付・発表

- ・ 発表者受付はありません。発表セッション開始時間の10分前までに直接会場へご入室ください。
- ・ 次演者となりましたら、次演者席(演台付近)に着席してください。
- ・ 1演題につき、発表7分、質疑応答3分です。
- ・ 事前に提出された発表用ファイルを利用してご発表いただきます。当日の差替えはできません。
- ・ 学会で準備するPCは、Windows11、Office2021です。
- ・ ご自身のPCの持ち込みはできません。
- ・ ご発表の際はスタッフが発表ファイルを開き、スライドショーにして映写します。
- ・ スライド捲りの操作はご自身で実施してください。
- ・ 座長の進行に従って、発表、質疑対応を行ってください。
- ・ 急遽欠席の方がいらした場合、発表順を詰めてご発表いただきます。

示説発表について

受付・掲示・撤去

- ・ 発表者受付はありません。
- ・ M2会場みんなのギャラリー内のパネルに、演題番号を掲示しています。ご自身の演題番号を左上として、指定した時間にポスターを掲示してください。なお、ポスタープリントサービスをご利用の場合はスタッフが掲示します。
- ・ 掲示の際は、演題番号が見えるようにしてください。演題番号の裏にポスターを差し込んでも、演題番号より下の位置から掲示しても結構です。ご自身のポスターに演題番号が表示されている場合は、演題番号の上から掲示していただいても構いません。
- ・ 掲示・撤去は以下に指定する時間内にお願いいたします。指定する撤去時間内に撤去されていないポスターについては、事務局で処分させていただきます。ポスタープリントサービスをご利用の場合は持ち帰り用の箱を足元にご用意しますので、ご利用ください。



<ポスター掲示・撤去時間>

掲示時間	撤去時間
土曜 9:30~12:00 / 日曜 9:00~9:50	日曜 16:00まで

- ・ 日曜日発表の方も、できるだけ土曜日に掲示をお願いします。
- ・ 指定する撤去時間に撤去されていないポスターは事務局で処分させていただきますこと、ご了承ください。

発表

- ・ 発表セッション開始時間の10分前までに、演題群の1番目の演題の前に集合してください。
- ・ 座長の指示に従って、該当セッションの時間に1演題ずつ順番に発表・質疑対応を行います。1演題につき、発表5分、質疑2分の計7分が持ち時間です。
- ・ 時間内で発表が完了するようご協力をお願いいたします。当日はスタッフが1分前、終了時間に掲示にてお知らせします。
- ・ 座長が指し棒をお渡しします。ご不要の場合は座長へお戻しください。
- ・ 急遽欠席の方がいらした場合は、発表順を詰めてご発表いただきます。

一般演題 座長の方へ

口演発表 座長の皆様へ

- ・ S2会場(2階・会議室80)にて、セッション開始の15分前までにスタッフへお声掛けいただき、座長受付をお願いいたします。
- ・ セッション開始の5分前までに会場へご入室いただき、座長席にご着席ください。
- ・ 発表時間は1演題10分(発表7分、質疑応答3分)です。
時間通りの進行にご協力をお願いします。
- ・ 発表者の欠席が出た場合には、発表を繰り上げて進行してください。

示説発表 座長の皆様へ

- ・ 担当される演題群のセッション開始10分前までに、M2会場みんなのギャラリーポスター会場の示説受付にお声掛けください。
座長用名札をお渡ししますので、ご着用をお願いいたします。
- ・ 演題群開始5分前までに該当演題群の最初の演題のパネル前にてご準備ください。
スタッフから指し棒をお渡ししますので、各発表者へのお渡し・受け取りをお願いします。
指し棒を利用しない発表者からは引き取ってください。
- ・ 発表は1演題につき7分間(発表5分、質疑2分)です。スタッフがタイムキープを行い、発表終了1分前と発表終了時間、質疑の終了時間に時間札を掲げてお知らせします。
- ・ 欠席の演題がある場合は、発表を繰り上げて次の演題に進んでください。
- ・ 終了後はスタッフに指し棒・座長用名札をお渡しください。
- ・ セッション時間内に演題群の発表が終了するよう、ご協力のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

交流集会・委員会企画 企画者の方へ

開始まで

- ・ 発表資料の事前提出は不要です。
発表ファイル内ではCOIの有無を開示し、倫理的配慮に関する記載を入れてください。
- ・ 交流集会・委員会企画の受付はありません。
指定された時間に会場に直接お入りください。
- ・ 会場の準備は全て企画者の方が行ってください。
会場には、10分前まで、もしくは前のプログラム終了後にご入場をお願いします。
- ・ 話題提供者等、当該交流集会・委員会企画に話題提供のためだけに参加する方がいらっしゃる場合は、事前に運営事務局へご連絡ください。
当日は、交流集会・委員会企画の会場スタッフから話題提供者用の名札をお渡しします。
学会受付に話題提供者がいらしても対応できませんので、企画者が待ち合わせ場所や時間を設定するなどして話題提供者用の名札を渡してください。
交流集会・委員会企画終了後は名札の返却をお願いします。
- ・ 事前の打ち合わせが必要な場合、専用のお部屋をご用意できません。
休憩スペースや近隣の飲食店等を適宜ご利用ください。

会場設備について

<共通事項>

- ・ 壁面への貼り付けは厳禁です。
チラシや案内を掲示する場合は以下の方法に従ってください。
- ・ 受付や資料配布用の机・椅子は通路に出さず、会場内に設置してください。
- ・ 会場は基本的にスクール形式(机あり)です。
- ・ 演者席にWindowsPCを1台ご用意します。学会で準備するPCは、Windows11、Office2021です。HDMI接続で会場のプロジェクターに接続しており、スクリーンへ映写できます。
ご自身のPCを持ち込み、差し替えて利用することもできます。HDMI接続ができるよう必要時は変換コネクタをお持ちください。
- ・ ホワイトボードを1台用意します。
- ・ 上記以外の機器・物品が必要な場合は原則としてご自身でご準備ください。

- ・ 事務局では資料印刷の手配などはできません。配布資料の複写が必要な場合はご自身でご用意ください(メディアコスモス内のローソンにコピー機があります)。
- ・ 各会場の詳細については以下をご参照ください。

<ぎふしんフォーラム(岐阜市民会館)>

- ・ 部屋の入口前に、A4サイズが縦に掲示できる腰高の案内板を設置します。
(幅34cm×高さ90cm弱、ホワイトボードタイプ。マグネット2本設置あり。)
掲示の際はこちらの案内板をご利用ください。
- ・ S3会場(会議室48)で利用できるマイクは、有線1本、無線2本です。
- ・ S4会場(多目的ルームA)で利用できるマイクは、有線1本です。
- ・ 一部の会場では当日の状況により、後方数列は机がなく、椅子だけの席となる場合があります。何卒ご了承ください。

<みんなの森ぎふメディアコスモス>

- ・ 部屋の入口面に、A3サイズが縦に掲示できるスタンドを用意します。
掲示の際はこのスタンドをご利用ください。
- ・ 利用できるマイクは、有線2本、無線2本です。

運営・片づけ

- ・ スタッフは設備のご案内や入替の参加者誘導のサポートのみ実施します。開催中はスタッフが不在となりますので、運営・進行・片付け(現状復帰)はすべて企画者が行ってください。
- ・ 時間内に片づけまで終了し、終了時刻までに退出してください。終了後の休憩時間には次のプログラムの方が準備できるよう、ご協力をお願いいたします。

	1 階	2 階			
	S1 会場 大ホール	S2 会場 会議室80	S3 会場 会議室48	S4 会場 多目的ルームA	
9:00					
10:00	9:30~9:45 開会式 9:45~10:35 学術集会長講演 自分の人生の舵は 最期まで自分でとる! 座長:原沢 優子 演者:葉袋 淳子				
11:00	10:45~11:35 特別講演 1 語り継ごう 「いのち」の終わりの輝きを 座長:岩城 典子 演者:秋山 正子	10:50~11:50 一般演題 口演発表 1 座長:内野 聖子	11:00~11:50 スイーツセミナー1 フォーカルコーポレーション ×京都科学 コラボ企画 最新の血圧計・聴診器事情を知り、 日本のものづくりを学ぼう! 共催:株式会社 フォーカルコーポレーション		10:30~16:00 多目的ルームB ティーサロン(エンディングストーリー展示・語り合える場所) 10:30~17:00 展示ギャラリー わくわく広場(企業展示・物産展示・販売) 10:30~17:00 和室 休憩室(お子様連れの方優先)
12:00	12:00~12:50 ランチョンセミナー 1 エンドオブライフのQOLに貢献! 6mlの採血でがんと認知のリスクお知らせ 「メタロ・バランス検査をご紹介」 共催:株式会社レナテック				
13:00	13:00~13:10 岐阜市長挨拶 13:10~14:10 基調講演 & 市民講座1 老いをかんがえる 座長:栗盛 須雅子 演者:北野 大			13:00~14:00 交流集会 1 残された時間を 「生きる」ための 意思決定を支えるとは? 朝倉 ストレンペック 由紀	
14:00	14:20~16:00 市民参加型 パネルディスカッション1 誰でも「最期はひとり」、 だから、つながろう 座長:平原 佐斗司 演者:山縣 然太郎 山川 弘保 宮田 政代 野崎 加世子	14:20~15:20 一般演題 口演発表 2 座長:加藤 亜妃子	14:20~15:20 交流集会 2 地域で 最期を迎えるために 船戸 光恵	14:20~15:20 交流集会 3 病気になる前からの ACPIについて考えよう 齋田 久美子	14:20~15:15 練習スタジオ リラックスヨガ
15:00		15:30~16:30 一般演題 口演発表 3 座長:北島 洋子	15:30~16:30 交流集会 4 ICTでつなぐ “その人らしさ” 福澤 大樹		
16:00	16:30~16:50 郡上市長挨拶・郡上おどり				
17:00					
18:00					

1 階

	M1 会場 みんなのホール	M2 会場 みんなのギャラリー	M3 会場 かんがえるスタジオ
9:00			
10:00			
11:00	10:45 ~ 11:45 教育講演 1 デジタルクローンが寄り添う「しくみ」 座長：島田 千穂 演者：伊藤 庸一郎		11:00 ~ 13:00 オンデマンド講演： EOLCスキルアップセミナー上映 1. がん終末期療養者の看取りケアのベストプラクティス 演者：谷垣 静子 2. 急性期病院におけるACPカンファレンスの実施への取り組み ～病棟ラウンドを通じて～ 演者：園田 るみ子 3. 目の前の未来に備えて始める急性期におけるACP 演者：伊藤 真理 4. 医療的ケアを必要とするこどもが地域で生き活きと過ごす ために 演者：井上 真理子 休憩ルーム（飲食可）
12:00			
13:00	13:10 ~ 14:10 Expert Seminar1 先に逝った人のACP 一看護師に語る人生の在りよう“最期のことば” 座長：吉岡 さおり 演者：水野 敏子		13:10 ~ 14:10 交流集会 5 声なき声に耳を澄ます ～終末期VR体験とAIで紡ぐ対話の時間～ 新田 崇信
14:00		14:20 ~ 15:10 一般演題 示説(ポスター)発表 1 座長：田中 里美(P1a群) 仲井 美由紀(P1b群)	
15:00	14:30 ~ 16:15 シンポジウム 1 在宅ケア児における 緩和ケアの現状と今後の展望 座長：内田 恵美子 演者：市川 百香里 西垣 佳織 白石 恵子 森 尚子 夏目 淳 余谷 暢之 助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団	15:20 ~ 16:20 一般演題 示説(ポスター)発表 2 座長：杉浦 浩子(P2a群) 藤村 朗子(P2b群)	14:45 ~ 16:15 倫理委員会企画 エンドオブライフケアに関する 倫理的課題の検討 ～医療現場事例を通して～
16:00			
17:00	16:30 ~ 17:30 シンポジウム 2 対話を育む環境 自分らしさを取り戻すために 座長：秋山 正子 演者：佐藤 由巳子 河野 順		
18:00			

	1 階	2 階			
	S1 会場 大ホール	S2 会場 会議室80	S3 会場 会議室48	S4 会場 多目的ルームA	
9:00	9:00 ~ 9:30 総会				
10:00	9:40 ~ 10:30 指定講演 患者の話を聴くことの意味 座長：秋山 正子 演者：足立 智孝	9:30 ~ 10:30 一般演題 口演発表 4 座長：北島 洋子	9:40 ~ 10:30 モーニングサロン これからの旅路を考えよう わたしの道 -My Way- 山田 裕加	9:40 ~ 10:30 モーニングサロン 心と心を"つなぐ"癒しのひととき -First Ending Photo & Aroma Touch- 井戸 恵里・瓜栗 敦子	
11:00	10:40 ~ 11:40 特別講演 2 生活世界へのまなざしと エンドオブライフケア 座長：長江 弘子 演者：渡辺 正	10:40 ~ 11:40 一般演題 口演発表 5 座長：川上 祐子	11:00 ~ 11:50 スイーツセミナー2 生命保険信託 「終活サポート ～マイ・エンディング・ケア～」 共催：ジブラルタ生命 保険株式会社	10:40 ~ 11:50 研究活動推進 委員会企画 臨床と研究をつなぐ ティーサロン	10:00 ~ 16:00 展示ギャラリー わくわく広場(企業展示・物産展示・販売) 10:40 ~ 10:55 練習スタジオ 11:30 ~ 11:45 リラックスヨガ 10:00 ~ 17:00 和室 休憩室(親子連れ優先)
12:00	12:00 ~ 12:50 ランチョンセミナー 2 エンドオブライフのQOLに貢献! 「安心・安楽をスキンケア技術から形にする」 共催：アルケア株式会社				
13:00	13:00 ~ 13:10 岐阜医療科学大学学長挨拶 13:10 ~ 14:10 基調講演 & 市民講座2 人生の最終章に“感動と満足”を 座長：葉袋 淳子 演者：正村 直美	13:10 ~ 14:10 一般演題 口演発表 6 座長：吉岡 さおり	13:30 ~ 14:30 交流集会 6 Advance Care Planning による人生の重要な選択を どのように支援すべきか! ? 森岡 広美	13:30 ~ 14:30 交流集会 7 特別養護老人ホームの 看取りに関わる多職種 チームと医療との連携 田中 克恵	
14:00	14:20 ~ 15:50 市民参加型 パネルディスカッション2 認知症になっても大丈夫! ? 自分らしさを実現できる 人生の最期のケア 座長：戸谷 幸佳 演者：内田 陽子 正村 直美 杉浦 真 小栗 由依	14:20 ~ 15:20 一般演題 口演発表 7 座長：杉浦 浩子	14:40 ~ 15:40 交流集会 8 日本中の車椅子の常識 をアップデートしたい 宇佐見 将太	14:40 ~ 15:40 交流集会 9 地域を基盤とした ACP推進の試み 長江 弘子	
15:00	16:00 ~ 16:30 閉会式・表彰式				
16:00					
17:00					
18:00					

1 階

	M1 会場 みんなのホール	M2 会場 みんなのギャラリー	M3 会場 かんがえるスタジオ
9:00	9:00 開場		
9:10 ~ 10:40	教育講演 2 アメリカ合衆国の在宅ホスピスプログラム -システム・ケア内容・評価方法/日本への示唆- 座長：内田 陽子 演者：島内 節 朝倉ストレンバック由紀		
10:00		10:00 ~ 10:50 一般演題 示説(ポスター)発表 3 座長：原沢 のぞみ (P3a群) 山口 乃生子 (P3b群)	9:45 ~ 10:45 ACP 推進のための 実践・教育・研究委員会企画 地域で本人の意向を引き継ぐ ACPファシリテーターの役割
10:45 ~ 11:45	教育講演 3 身寄りのない人、意思決定が困難な人の 医療の法と倫理 座長：杉浦 浩子 演者：山縣 然太郎	11:00 ~ 11:50 一般演題 示説(ポスター)発表 4 座長：藤田 智恵子 (P4a群) 谷垣 静子 (P4b群)	10:50 ~ 11:50 エンドオブライフを支える専門職の 実践・教育・研究委員会企画 実演!「続・人生の終焉を迎える人にどう語り かけるか? -おひとりさま事例を考える」
12:00	オンデマンド講演: EOLCスキルアップセミナー		
13:00			12:00 ~ 13:00 1. がん終末期療養者の看取りケアのベストプラクティス 演者：谷垣 静子 5. 地域の最期の砦として ~介護医療院におけるエンドオブライフケアの実践~ 演者：小澤 美紀 休憩ルーム (飲食可)
13:10 ~ 14:30	Expert Seminar2 非がん患者のACP -ALSの事例を通して考える- 座長：荻野 美恵子 演者：富士 恵美子	13:10 ~ 14:00 一般演題 示説(ポスター)発表 5 座長：坂井 志麻 (P5a群) 梶井 文子 (P5b群)	13:10 ~ 14:30 つなぐ・ささえるワークショップ 望む場所で死ぬことは、 本当に望んだ生き方だったのか -独居高齢者の希望と支援のゆらぎ- 司会進行：澤井 美穂 事例提供：藤内 眞理
14:40 ~ 15:40	つなぐ・ささえる講演 看護師が語る「よい看護」と エンドオブライフ・ケア 座長：浅見 洋 演者：嶋守 さやか		14:40 ~ 15:40 交流集会 10 ALSと生きる声を聞く会 富士 恵美子
16:00			

▶ オンデマンド配信あり

オンデマンド配信のみ(会场上映なし) ▶

オンデマンド講演:
EOLCスキルアップセミナー

6. つなぐ・ささえる エンドオブライフケア
 -「無知の姿勢」と「外在化」からケアする側を支える
 演者：原沢 優子

プログラム一覧

◎:市民公開プログラム ★:オンデマンド配信プログラム

第1日目 9月13日(土)

S1 会場（ぎふしんフォーラム 大ホール）

開会式・岐阜県知事挨拶

9:30～9:45

★ 学術集会長講演

9:45～10:35

自分の人生の舵は最期まで自分でとる！ ―自己実現のための地域コミュニティー―

座長：原沢 優子（豊橋創造大学保健医療学部看護学科）

演者：薬袋 淳子（岐阜医療科学大学）

★ 特別講演 1

10:45～11:35

語り継ごう「いのち」の終わりの輝きを

～一人一人の生き切る姿をコミュニティでケアする～

座長：岩城 典子（認定NPO法人マギーズ東京）

演者：秋山 正子（暮らしの保健室, 認定NPO法人マギーズ東京 センター長）

ランチョンセミナー 1

12:00～12:50

エンドオブライフのQOLに貢献！

6mlの採血でがんと認知のリスクお知らせ「メタロ・バランス検査をご紹介」

演者・座長：稲垣 精一、岡本 直幸（株式会社レナテック）

共催:株式会社レナテック

◎ 岐阜市長挨拶

13:00～13:10

老いをかんがえる

座長：栗盛 須雅子（帝京大学大学院公衆衛生学研究科）

演者：北野 大（学校法人 秋草学園）

◎★ 市民参加型 パネルディスカッション 1

14:20~16:00

誰でも”最期はひとり”、だから、つながろう

座長：平原 佐斗司（東京ふれあい医療生活協同組合 梶原診療所）

パネリスト：山縣 然太郎（国立成育医療研究センター成育子どもシンクタンク，
山梨大学大学院出生コホート研究センター）

山川 弘保（岐阜県郡上市長）

宮田 政代（神奈川県小田原市在住）

野崎 加世子（公益財団法人 日本訪問看護財団 理事，
訪問看護認定看護師・特定看護師）

◎★ 郡上市長挨拶・郡上おどり

16:30~16:50

S2 会場（ぎふしんフォーラム 会議室 80）

一般演題 口演発表 1

10:50~11:50

座長：内野 聖子（岐阜医療科学大学）

O1-1 国内外のデスカフェの実践と効果検証：スコーピングレビュー

神谷 綾子（防衛医科大学校医学教育部看護学科，
東京都立大学人間健康科学研究科 看護学領域 博士後期課程）

O1-2 後期高齢者が最期を迎えたい場所と属性との関連

—同居者の有無に着目して—

白石 晃大（京ヶ峰岡田病院）

O1-3 癌と向き合えていない患者に対する意思決定支援のプロセス

前島 美佐（中部国際医療センター）

O1-4 看護基礎教育課程における倫理的課題の理解

—クリティカルケア領域における終末期ケア症例を用いた教育実践—

藤村 朗子（東京医療保健大学立川看護学部看護学科）

O1-5 対話を軸に最善を模索した認知症終末期のエンドオブライフケアの実践

—末期腎不全を合併したA氏の看取りを通して—

川崎 すみれ（医療法人社団翠会 和光病院）

一般演題 口演発表 2

14:20~15:20

座長：加藤 亜妃子（金城学院大学看護学部）

- O2-1 透析治療継続に対する患者の思いが家族に受け入れられなかった事例を通じて
井上 淳 （社会医療法人厚生会 中部国際医療センター）
- O2-2 患者と夫の思いを支える多職種連携の取り組み
渡邊 かおり（社会医療法人厚生会 中部国際医療センター）
- O2-3 緩和ケア認定看護師が行うがん患者家族等への代理意思決定支援
—最期まで患者の思いに沿ったケアを提供するために—
立石 泰史 （熊本赤十字病院）
- O2-4 100歳以上の在宅療養高齢者が人生の最終段階について抱いている思い
佐藤 祥子 （出雲市立総合医療センター訪問看護ステーション）
- O2-5 言葉と繋がりを育んだ療養の時間
—言語聴覚士が果たした媒介者としての役割—
大野 伊世 （明和記念病院 リハビリテーション科）

一般演題 口演発表 3

15:30~16:30

座長：北島 洋子（岐阜医療科学大学）

- O3-1 療養通所介護におけるEnd of Life Care支援ツールを活用したソーシャルワーク
松久 宗丙 （医療法人社団崇仁会 船戸クリニック 療養通所介護 天音の里）
- O3-2 高齢者の多重介護を担う家族介護者が求める支援
西川 裕理 （杏林大学保健学部看護学科）
- O3-3 認知症高齢者への人工栄養・水分補給に関する家族員の意思決定経験：
「本人にとっての生の意味」をめぐって
篠原 真純 （東京大学大学院医学系研究科附属グローバルナースングリサーチセンター）
- O3-4 1億円を目指して宝くじ購入～人生最後の外出、記憶と声を残して～
山内 亮平 （訪問看護ステーション飛鳥晴山苑）
- O3-5 がん患者のエンドオブライフケアでの看護師の看取りの困難感とグリーフワークの関連
中村 正子 （京都看護大学）

S3 会場（ぎふしんフォーラム 会議室 48）

スイーツセミナー 1

11:00～11:50

フォーカルコーポレーション × 京都科学 コラボ企画
最新の血圧計・聴診器事情を知り、日本のものづくりを学ぼう！

共催：株式会社フォーカルコーポレーション

交流集会 2

14:20～15:20

地域で最期を迎えるために
—がん患者の“その人らしさ”を支える多職種連携とケアのあり方を考えよう—

船戸 光恵 （岐阜医療科学大学）
西尾 静 （岐阜県立多治見病院）

交流集会 4

15:30～16:30

ICTでつなぐ“その人らしさ”
—在宅における医療・看護・介護の可能性と課題—

福澤 大樹 （岐阜医療科学大学看護学部）
青木 俊輔 （株式会社MEDISY）

S4 会場（ぎふしんフォーラム 多目的ルーム A）

交流集会 1

13:00～14:00

残された時間を「生きる」ための意思決定を支えるとは？
—ケアのゴールを明らかにして生きるを支える—

朝倉 ストレンパック 由紀 (Baptist Health Academics, Florida, USA,
ナース・サイエンティスト、コロラド大学 専門看護師
Co-プログラム・ディレクター, 特任講師)
島内 節 （一般社団法人 日本在宅ケア教育研究センター理事）

交流集会 3

14:20～15:20

病気になる前からのACPIについて考えよう
～市と病院が共同作成した『つなぐ』の完成までの経緯を通して～

齋田 久美子 （中部国際医療センター）

M1 会場（メディアコスモス みんなのホール）

★ 教育講演 1

10:45～11:45

デジタルクローンが寄り添う「しくみ」

座長：島田 千穂（佐久大学人間福祉学部）

演者：伊藤 庸一郎（大阪大学大学院人間科学研究科
教育支援デジタルクローン共同研究講座）

★ Expert Seminar 1

13:10～14:10

先に逝った人のACP ―看護師に語る人生の在りよう“最期のことば”―

座長：吉岡 さおり（京都府立医科大学）

演者：水野 敏子（えふてーぶる・かんご塾）

◎★ シンポジウム 1

14:30～16:15

在宅ケア児における緩和ケアの現状と今後の展望

座長：内田 恵美子（一般社団法人日本在宅ケア教育研究センター）
西垣 佳織（聖路加国際大学大学院）

シンポジスト：市川 百香里（公益社団法人地域医療振興協会 シティ・タワー診療所）
白石 恵子（公益社団法人埼玉県看護協会 鳩ヶ谷訪問看護ステーション）
森 尚子（医療法人社団ときわ赤羽在宅クリニック
東京都立小児総合医療センター緩和ケア科）
夏目 淳（名古屋大学大学院医学系研究科 障害児（者）
医療学寄附講座）
余谷 暢之（国立成育医療研究センター総合診療部緩和ケア科）

助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

★ シンポジウム 2

16:30～17:30

対話を育む環境 ―自分らしさを取り戻すために―

座長：秋山 正子（暮らしの保健室，
認定NPO法人マギーズ東京 センター長）

シンポジスト：佐藤 由巳子（佐藤由巳子プランニングオフィス代表，
認定NPO法人マギーズ東京 建築環境担当）
河野 順（認定NPO法人マギーズ東京 ご利用者）

M2 会場（メディアコスモス みんなのギャラリー）

一般演題 示説(ポスター)発表 1

14:20～15:10

一般演題 示説(ポスター)発表 2

15:20～16:20

※ 詳細はp35～をご覧ください

M3 会場（メディアコスモス かんがえるスタジオ）

★ オンデマンド講演:EOLCスキルアップセミナー(上映)

11:00～13:00

1 がん終末期療養者の看取りケアのベストプラクティス

谷垣 静子 （岡山大学大学院保健学研究科）

2 急性期病院におけるACPカンファレンスの実施への取り組み ～病棟ラウンドを通じて～

園田 るみ子 （社会医療法人厚生会 中部国際医療センター）

3 目の前の未来に備えて始める急性期におけるACP

伊藤 真理 （大阪医科薬科大学看護学部）

4 医療的ケアを必要とするこどもが地域で生き活きと過ごすために

井上 真理子 （株式会社 虹のひかり）

交流集会 5

13:10～14:10

声なき声に耳を澄ます—終末期VR体験とAIで紡ぐ対話の時間—

新田 崇信 （株式会社日本コミュニケーションアカデミー, 大慈山佛心寺 住職
慶應義塾大学大学院附属システムデザインマネジメント研究所 研究員）

前原 なおみ （四天王寺大学准教授）

白瀧 貴美子 （看護師 日本看取り士会看取り士
日本財団在宅看護センター起業家育成事業研修生）

河野 克典 （株式会社日本コミュニケーションアカデミー
横浜国立大学総合学術研究院 客員教授）

エンドオブライフケアに関する倫理的課題の検討 ―医療現場事例を通して―

足立 智孝 (亀田医療大学)
小野 若菜子 (東京都立大学)
杉浦 真 (JA愛知厚生連安城更生病院)
谷垣 静子 (岡山大学大学院)
彦 聖美 (公立小松大学)

第2日目 9月14日(日)

S1 会場（ぎふしんフォーラム 大ホール）

総会

9:00～9:30

★ 指定講演

9:40～10:30

患者の話を聴くことの意味 ―傾聴ボランティア活動を通して―

座長：秋山 正子（暮らしの保健室，
認定NPO法人マギーズ東京 センター長）

演者：足立 智孝（亀田医療大学看護学部）

★ 特別講演 2

10:40～11:40

生活世界へのまなざしとエンドオブライフケア

座長：長江 弘子（亀田医療大学, 日本エンドオブライフケア学会 理事長）

演者：渡辺 正（公立学校共済組合 東海中央病院）

ランチョンセミナー 2

12:00～12:50

エンドオブライフのQOLに貢献！「安心・安楽をスキンケア技術から形にする」

座長：原沢 優子（豊橋創造大学保健医療学部看護学科）

演者：黒木 さつき（稲沢市民病院）

共催：アルケア株式会社

岐阜医療科学大学学長挨拶

13:00～13:10

◎★ 基調講演&市民講座 2

13:10～14:10

人生の最終章に“感動と満足”を

座長：薬袋 淳子（岐阜医療科学大学）

演者：正村 直美（株式会社ハートコンサルタント, おひさま村 村長）

認知症になっても大丈夫！？ 自分らしさを実現できる人生の最期のケア

- 座長：戸谷 幸佳（群馬県立県民健康科学大学看護学部看護学科）
- パネリスト：内田 陽子（群馬大学大学院保健学研究科）
 正村 直美（株式会社ハートコンサルタント, おひさま村 村長）
 杉浦 真（JA愛知厚生連 安城更生病院 高齢福祉事業部長）
 小栗 由依（訪問看護ステーションむすびケア）

★ 閉会式・表彰式

16:00~16:30

S2 会場（ぎふしんフォーラム 会議室 80）

一般演題 口演発表 4

9:30~10:30

座長：北島 洋子（岐阜医療科学大学）

- O4-1 地域を基盤にした日本型対話促進ACP教育プログラムの参加者による評価
 那須 真弓（亀田医療大学）
- O4-2 デス・リテラシーとソーシャルキャピタルとの関係：認知的・構造的側面からの検討
 河口 謙二郎（千葉大学予防医学センター）
- O4-3 家族との協働型エンドオブライフケアに関する実態調査
 嶋岡 暢希（高知県立大学看護学部）
- O4-4 在宅看取りにおける家族介護者のセルマネジメント
 松本 真凛（無所属）
- O4-5 外出をしたいという終末期患者の願いを叶えた一事例
 間瀬 恭子（中部国際医療センター）

一般演題 口演発表 5

10:40~11:40

座長：川上 祐子（京都府立医科大学医学部看護学科）

- O5-1 集中治療領域で勤務する看護師のエンドオブライフケアに対する困難感
 竹下 沙己（社会医療法人大雄会 総合大雄会病院）
- O5-2 人生の最終段階を想定した医療・ケアにおける話し合いの実態及びその関連要因
 山田 悠貴（中津川市民病院）

- O5-3 乳がん患者が学童期の子どもへ自分の病気を伝えることに対して乳がん看護認定看護師が行う看護支援**
松井 ひろみ（国際医療福祉大学大学院）
- O5-4 高齢女性の季節別歩行速度およびバランス能力・柔軟性・握力との関連**
三村 絵美（豊橋創造大学保健医療学部看護学科）
- O5-5 患者の望む終末期を迎えるための支援**
尾崎 紀洋（中部国際医療センター）

一般演題 口演発表 6

13:10～14:10

座長：吉岡 さおり（京都府立医科大学）

- O6-1 患者の唯一の意向を尊重した意思決定支援のためのアプローチ
～長期療養病棟転入からACP実践により自宅退院につながった1例～**
鵜飼 淳（社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 看護部）
- O6-2 おひとりさまが自分らしく生き抜くことを支えるACP支援の実際
～ACPツールを活用した価値観の共有による他職種協働～**
仲尾 由美（医療法人香徳会 かのき訪問看護ステーション）
- O6-3 地域の多職種を対象とした、Advance Care Planning(ACP)における
ロールプレイ研修の成果についての報告**
溝尾 妙子（医療法人思誠会 渡辺病院）
- O6-4 病院と地域の看護職がアドバンス・ケア・プランニングを考える研修の実践
—研修の評価および今後の取り組みの課題—**
河合 のり子（公益財団法人天理よろづ相談所 天理よろづ相談所病院）
- O6-5 サービス付き高齢者向け住宅におけるICTを活用したエンドオブライフケア
を实践した事例
—電子版包括的BPSDケアシステム®ショート版の活用事例—**
崎山 恵里那（群馬大学大学院保健学研究科）

一般演題 口演発表 7

14:20～15:20

座長：杉浦 浩子（岐阜医療科学大学）

- O7-1 高齢者サロンにおける看護師の介入効果
～音楽を用いた地域高齢者の健康維持と孤立予防に向けた取り組み～**
稲村 茉奈（社会福祉法人うねび会 檀原市地域包括支援センター北エリア）
- O7-2 終末期心不全患者の自宅退院に向けた多職種連携の取り組み**
東原 知香（中部国際医療センター）
- O7-3 「自宅で最期を迎えたい」高齢者・家族の思いを叶えるための老人看護専門
看護師の退院調整とケアの実践報告**
志賀 桂子（ソフィアメディ株式会社 ソフィアメディ訪問看護ステーション堺中央）

- O7-4 在宅で看取りを行う家族に対する看護支援の実際と課題
～訪問看護師の役割に焦点を当てて～**
辻 航 （訪問看護ステーションハート）
- O7-5 頸髄損傷による急激な身体機能の変化により精神的に不安定となった
術後患者の意思決定支援について多職種で介入した事例**
寺下 千陽 （中部国際医療センター）

S3 会場（ぎふしんフォーラム 会議室 48）

モーニングサロン 1

9:40～10:30

これからの旅路を考えよう
わたしの道 —My Way—

山田 裕加 （岐阜医療科学大学）

スイーツセミナー 2

11:00～11:50

生命保険信託「終活サポート ～マイ・エンディング・ケア～」

共催:ジブラルタ生命保険株式会社

交流集会 6

13:30～14:30

Advance Care Planningによる人生の重要な選択を
どのように支援すべきか！？
—人々がより満足したエンドオブライフを迎えるためには—

森岡 広美 （畿央大学健康科学部）
前原 なおみ （四天王寺大学看護学部）
宇屋 貴 （株式会社公益社）
田中 麻記子 （株式会社公益社）

交流集会 8

14:40～15:40

日本中の車椅子の常識をアップデートしたい
—人生を諦めないために必要な車椅子シーティングの基礎と応用—

宇佐見 将太 （車椅子再発見プロジェクト 車椅子エバンジェリスト,
一般社団法人オンラインプレゼンテーション協会 代表理事, 理学療法士）

S4 会場（ぎふしんフォーラム 多目的ルーム A）

モーニングサロン 2

9:40~10:30

心と心を“つなぐ”癒しのひととき —First Ending Photo & Aroma Touch—

井戸 恵里（岐阜医療科学大学）

瓜巢 敦子（岐阜医療科学大学）

研究活動推進委員会企画

10:40~11:50

臨床と研究をつなぐティーサロン

荻野 美恵子（国際医療福祉大学）

坂井 志麻（上智大学）

川上 千春（浜松医科大学）

富樫 理恵（山形県立保健医療大学）

梶井 文子（東京慈恵会医科大学）

片山 陽子（香川県立保健医療大学）

岩淵 起江（仙台赤門短期大学）

遠山 寛子（武蔵野大学）

交流集会 7

13:30~14:30

特別養護老人ホームの看取りに関わる多職種チームと医療との連携

田中 克恵（金城大学看護学部）

舞谷 邦代（金城大学看護学部）

谷口 佳奈恵（金城大学看護学部）

交流集会 9

14:40~15:40

地域を基盤としたACP推進の試み

—今大切していることについて考え、対話するカードゲーム体験の意味—

長江 弘子（亀田医療大学）

片山 陽子（香川県立保健医療大学）

乗越 千枝（四天王寺大学）

照井 レナ（日本医療大学）

酒井 昌子（聖隷クリストファー大学）

小池 愛弓（東京保健医療大学）

彦 聖美（公立小松大学）

中村 円（札幌医科大学）

川添 紀子（日本医科大学）

谷垣 静子（岡山大学）

坂井 志麻（上智大学）

岡田 麻里（香川県立保健医療大学）

仁科 祐子（鳥取大学）

岩城 典子（マギーズ東京）

横溝 珠美（鳥取看護大学）

高橋 在也（千葉大学）

那須 真弓（亀田医療大学）

M1 会場（メディアコスモス みんなのホール）

★ 教育講演 2

9:10~10:40

アメリカ合衆国の在宅ホスピスプログラム —システム・ケア内容・評価方法/日本への示唆—

座長： 内田 陽子 （群馬大学大学院保健学研究科）
演者： 島内 節 （一般社団法人 日本在宅ケア教育研究センター 理事）
朝倉 ストレンパック 由紀
(Baptist Health Academics, Florida, USA,
ナース・サイエンティスト、コロラド大学 専門看護師
Co-プログラム・ディレクター, 特任講師)

★ 教育講演 3

10:45~11:45

身寄りのない人、意思決定が困難な人の医療の法と倫理

座長： 杉浦 浩子 （岐阜医療科学大学）
演者： 山縣 然太郎 （国立成育医療研究センター成育子どもシンクタンク,
山梨大学大学院出生コホート研究センター）

★ Expert Seminar 2

13:10~14:30

非がん患者のACP —ALSの事例を通して考える—

座長： 荻野 美恵子 （国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター・脳神経内科学）
演者： 富士 恵美子 （訪問看護ステーションななみ）

★ つなぐ・ささえる講演

14:40~15:40

看護師が語る「よい看護」とエンドオブライフ・ケア

座長： 浅見 洋 （石川県西田幾多郎記念哲学館）
演者： 嶋守 さやか （桜花学園大学教育保育学部）

M2 会場（メディアコスモス みんなのギャラリー）

一般演題 示説(ポスター)発表 3

10:00~10:50

一般演題 示説(ポスター)発表 4

11:00~11:50

一般演題 示説(ポスター)発表 5

13:10~14:00

※ 詳細はp37~をご覧ください

M3 会場（メディアコスモス かんがえるスタジオ）

ACPを推進するための実践・教育・研究委員会企画

9:45~10:45

地域で本人の意向を引き継ぐ、ACPファシリテーターの役割

片山 陽子	（香川県立保健医療大学）	坂井 志麻	（上智大学）
岩崎 孝子	（杏林大学）	足立 智孝	（亀田医療大学）
岡田 麻里	（香川県立保健医療大学）	加藤 裕規	（藍野大学）
川添 紀子	（日本医科大学付属病院）	酒井 昌子	（聖隷クリストファー大学）
角田 ますみ	（杏林大学）	谷垣 静子	（岡山大学大学院）
谷本 真理子	（東京医療保健大学）	中村 円	（札幌医科大学）
西川 裕理	（杏林大学）	乗越 千枝	（四天王寺大学）
山縣 千尋	（東京慈恵会医科大学）		

エンドオブライフを支える専門職の実践・教育・研究委員会企画

10:50~11:50

実演！

「続・人生の終焉を迎える人にどう語りかけるか？—おひとりさま事例を考える」

内田 陽子	（群馬大学大学院）		
安倍 おりえ	（盛岡医療生活協同組合川久保病院）		
崎山 恵里那	（群馬大学大学院博士後期課程）		
菅沼 華海	（群馬大学大学院前期博士課程）		
杉浦 真	（安城更生病院）	戸谷 幸佳	（群馬県県民健康科学大学）
岩城 典子	（NPO法人マギーズ東京）	荻野 美恵子	（国際医療福祉大学）
川添 紀子	（日本医科大学付属病院）	梨木 恵実子	（群馬大学大学院）
那須 真弓	（亀田医療大学）		
平原 佐斗司	（東京ふれあい医療生活協同組合 研修・研究センター）		

★ オンデマンド講演:EOLCスキルアップセミナー(上映)

12:00~13:00

1 がん終末期療養者の看取りケアのベストプラクティス

谷垣 静子 (岡山大学大学院保健学研究科)

5 地域の最期の砦として ~介護医療院におけるエンドオブライフケアの実践~

小澤 美紀 (医療法人社団三喜会 鶴巻温泉病院)

つなぐ・ささえるワークショップ

13:10~14:30

望む場所で死ぬことは、本当に望んだ生き方だったのか
—独居高齢者の希望と支援のゆらぎ—

司会進行 : 澤井 美穂 (東海中央病院)

事例提供 : 藤内 眞理 (訪問看護ステーションかのん)

交流集会 10

14:40~15:40

ALSと生きる声を聞く会

—当事者との交流やコミュニケーション体験できる—

富士 恵美子 (株式会社ななみ)

飯島 伸博 (当事者と介助者)

今田 ゆかり (当事者と介助者)

木原 崇博 (株式会社エスペランザ)

本間 里美 (NPO法人境を越えて 理事)

中原 弘喜 (椙山女学園大学)

福田 由紀子 (椙山女学園大学)

オンデマンド配信のみ

★ オンデマンド講演

6 つなぐ・ささえる エンドオブライフケア

—「無知の姿勢」と「外在化」からケアする側を支える

原沢 優子 (豊橋創造大学保健医療学部看護学科)

一般演題 示説(ポスター)発表

一般演題 示説(ポスター)発表 1

9月13日(土) 14:20～15:10

<P1a群> 座長：田中 里美（岐阜医療科学大学）

- P1-1a 「私のこれからを考えるノート」に看護師の説明とともに触れる体験が、地域住民の人生会議(ACP)の実施に与える影響とその思い
奥田 眞紀子（天理大学医療学部看護学科）
- P1-2a 独居高齢者のACP実施状況と自分らしい最期を迎えるために大切にしたいこと
山田 裕加（岐阜医療科学大学）
- P1-3a 高齢者の社会的孤立に関する研究動向
—研究抄録のテキストマイニング分析—
松尾 綾子（京都府立医科大学医学部看護学科）
- P1-4a 一人暮らし高齢者の増加にみる”unrepresented”および”unbefriended”に関する研究動向の比較
松井 美帆（防衛医科大学校）
- P1-5a 緩和ケア地域連携カンファレンスを開催して感じたこと
～顔の見える連携を目指して～
高瀬 由佳（東名厚木病院）
- P1-6a 市中老年・総合内科入院症例におけるアドバンスケアプランニングの実態とその実践
大村 朋美（名鉄病院）

<P1b群> 座長：仲井 美由紀（岐阜医療科学大学）

- P1-1b 高齢者の生活史インタビューによる対象理解の深化と看護観の醸成
—語りから”その人らしさ”を学ぶ看護学生への教育実践—
古川 彩子（国立健康危機管理研究機構 国立看護大学校）
- P1-2b 特別養護老人ホーム介護職員における看取り教育の実態と教育ニーズ
花里 陽子（宮城大学看護学群）
- P1-3b ICU看護師に対するDo Not Attempt Resuscitation(DNAR)
代理意思支援教育プログラム実施に向けたパイロットスタディ
森山 美香（神戸市看護大学）
- P1-4b 介護老人福祉施設の看護師が高齢者の死期が近いと判断する精神面の事象
—アンケートの自由記載から—
岩瀬 和恵（川崎市立看護大学）
- P1-5b 慢性期疾患患者の終末期ケアが看護師に与える影響
清水 なつ美（武蔵野大学 看護学部）

- P1-6b ICU看護師の患者死亡体験がもたらす精神的影響と支援の展望：
スコーピングレビュー**
小関 英里 （自衛隊中央病院看護部, 順天堂大学医療看護学部研究科 博士後期課程）

一般演題 示説(ポスター)発表 2

9月13日(土) 15:20~16:20

<P2a群> 座長：杉浦 浩子（岐阜医療科学大学）

- P2-1a 国内におけるForeign Care Workerを対象とした研究の文献レビュー**
後藤 雪絵 （東京医療学院大学）
- P2-2a 脳動静脈奇形を抱え社会復帰に向けリハビリに臨む患者との相互理解のためのカンファレンス**
臼見 史恵 （日本赤十字看護大学看護学部）
- P2-3a 独居高齢者が人生の最期まで血液透析療法を維持・継続するための支援の検討**
佐々 沙織 （医療法人あかね会 土谷総合病院）
- P2-4a 認知症高齢者の家族における希望体験に関する文献レビュー**
加藤 裕規 （藍野大学）
- P2-5a 都市部に暮らす独居高齢男性の妻との死別後の生活再建プロセス**
森實 詩乃 （関東学院大学 看護学部）
- P2-6a 在宅で腹水濾過濃縮再静注法の継続を望む乳癌末期子育て世代の患者・家族への支援**
梶原 弥生 （在宅療養支援クリニック かえでの風 有床診療所）
- P2-7a 患者家族と医療者の病状認識に相違がある状況での意思決定支援**
保科 朋香 （東海大学医学部付属八王子病院）

<P2b群> 座長：藤村 朗子（東京医療保健大学立川看護学部看護学科）

- P2-1b 自分の生活スタイルを変えたくない透析患者の意思を尊重した関わりの一事例**
渡邊 智恵 （社会医療法人厚生会 中部国際医療センター）
- P2-2b 末期心不全患者の楽しみを継続し、その人らしく生きることを支えるための支援～地域と病院連携で実現できたこと～**
柴山 亜侑美（国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター）
- P2-3b 夜間のみ中心静脈管理で本人の希望を支えた大腸がん通過障害の1例**
磯野 あや子（磐田在宅医療クリニック）
- P2-4b エンドオブライフを生きるA氏との食札を通して心を通わせたコミュニケーション**
荒牧 直子 （地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター）
- P2-5b 在宅療養が困難となった身寄りがない人への退院支援**
舟田 眞美 （町立宝達志水病院 地域医療連携室）

P2-6b A病院訪問診療科を利用し在宅看取りを行った遺族による医療およびケアの評価

茶本 啓恵 (佐野厚生総合病院)

P2-7b 医療・福祉に関わる団体が示すAdvance Care Planningに関する文献レビュー

谷口 佳奈恵 (金城大学)

一般演題 示説(ポスター)発表 3

9月14日(日) 10:00~10:50

<P3a群> 座長：原沢 のぞみ (東邦大学)

P3-1a コロナ禍後の都市在住高齢者が地域活動を継続する上での考え<第1報>

菊池 有紀 (東京医療保健大学千葉看護学部)

P3-2a コロナ禍後の都市在住高齢者が地域活動を継続する上での考え<第2報>

塚原 ゆかり (湘南医療大学保健医療学部看護学科)

P3-3a 地域を基盤にした日本型対話促進ACP教育プログラムにおけるLet's Talk Card®による対話の体験

青山 美紀子 (横浜創英大学)

P3-4a 「人生会議」地域への出前講座を实践して～講座後の住民の意識の変化～

丸岡 留美子 (長浜米原地域医療支援センター)

P3-5a 看護学生における老衰死の認識とターミナルケア態度尺度との関連

樋田 小百合 (四條畷学園大学)

P3-6a 大学生の学科別死生観の特徴に関する実態調査

彦 聖美 (公立小松大学保健医療学部看護学科)

<P3b群> 座長：山口 乃生子 (埼玉県立大学)

P3-1b 外来における専門職の意思決定支援実践に関する文献検討

高 紋子 (昭和医科大学)

**P3-2b “その人らしく生ききる”ことを支える精神科リエゾンチームケア
～3回手術し長期間の入院を経て逝去したA氏の意思・希望を振り返る～**

木村 陽子 (地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター)

P3-3b 人生の最終段階で危機に陥った壮年期乳がん患者が在宅看取りを自己決定するまでの支援

～外来看護師のACP実践を意思決定支援のプロセスで振り返って～

及川 知里 (JA北海道厚生連 網走厚生病院)

P3-4b 集中治療領域における代理意思決定支援

～外国人患者家族に対する家族ケアを通して～

水野 ひとみ (中部国際医療センター)

P3-5b 海外における高齢者施設の看取りケア教育に関する文献レビュー

小澤 美和 (日本医療科学大学)

- P3-6b 緩和ケアチームの多職種連携のかたち ～ACP を通じた患者・家族支援～**
北原 悦子 （名古屋記念病院 緩和ケアチーム）

一般演題 示説(ポスター)発表 4

9月14日(日) 11:00～11:50

<P4a群> 座長： 藤田 智恵子（岐阜医療科学大学）

- P4-1a 発達障害者家族の「親亡き後」の不安やその背景に関する一考察**
堀田 真弓 （金城大学公衆衛生看護学専攻科）
- P4-2a 緩和ケア病棟における家族ケアへの看護介入
～ラダーにおける家族ケア介入の考察～**
金子 かの子（名古屋徳洲会総合病院）
- P4-3a 看護小規模多機能型居宅介護での看取り支援
～最愛の孫と過ごした最期を振り返って～**
大河原 美幸（複合型サービスじゃんけんぽん観音寺）
- P4-4a がん患者の地域での看取りを支える多様な環境と支援体制に関する文献
検討**
船戸 光恵 （岐阜医療科学大学）
- P4-5a 終末期在宅療養者の語りからとらえた訪問看護師の支援に関する文献検討**
中村 いお美（四日市看護医療大学）
- P4-6a モヤモヤが残らないデスカンファレンスを目指して**
長縄 瑛里 （訪問看護ステーションかのん）

<P4b群> 座長： 谷垣 静子（岡山大学大学院保健学研究科）

- P4-1b 特別養護老人ホーム入所者の終末期に関わる多職種チームケア成果尺度
改訂版の開発**
田中 克恵 （金城大学 看護学部）
- P4-2b 地域包括ケア病棟で看取った長期透析患者の一例**
小林 園子 （重井医学研究所附属病院）
- P4-3b ACP用紙の院内統一化を目指した取り組み
～多職種で協働して患者の想いを地域へつなぐ～**
渡邊 弥代子（知多半島総合医療センター）
- P4-4b 緩和ケア病棟での勤務経験年数5年未満の看護師のストレスの実態**
中木 里実 （姫路大学）
- P4-5b 介護老人保健施設に勤務するケアスタッフの看取りケアへの思い**
内野 聖子 （岐阜医療科学大学看護学部看護学科）
- P4-6b 明るさを支えた看取り**
守屋 直和 （医療法人 光緑会 グループホーム ラビットホーム）

<P5a群> 座長：坂井 志麻（上智大学総合人間科学部看護学科）

- P5-1a 令和6年度群馬大学地域貢献事業
「群大生が受け継ぐ天明3年浅間山大噴火と復興支援」
内田 陽子（群馬大学大学院）
- P5-2a ドキュメント視聴を通じて考える人生をしまう時間(とき)
—市民へのACP普及の取り組み—
井戸 恵里（岐阜医療科学大学看護学部看護学科）
- P5-3a 日本の伝統的／現代的な死生観とエンドオブライフケアへの示唆
高橋 在也（日本在宅ケアアライアンス, 千葉大学）
- P5-4a 倫理啓発活動の工夫と課題～4コマ漫画によるアプローチ～
栗田 智美（医療法人社団 三喜会 鶴巻温泉病院）
- P5-5a がんサバイバーを支える多職種医療人養成コースの実践報告
佐藤 真由美（国際医療福祉大学大学院）
- P5-6a 壮年期乳がん患者が就労継続について抱く思いに関する文献検討
阿部 美鈴（亀田医療大学）

<P5b群> 座長：梶井 文子（東京慈恵会医科大学）

- P5-1b 看取り期に患者が声にした「わかるよ」の影響力
飯泉 優子（医療法人あい友会あいつくばクリニック 訪問診療看護師）
- P5-2b 重度の認知症女性高齢者に対する赤ちゃん人形Playプログラムの反応
～婚姻・子育て経験別にみた2事例～
菅沼 華海（群馬大学大学院保健学研究科博士前期課程）
- P5-3b 赤ちゃん人形Playプログラムを受けた脳血管性認知症の男性の1事例
中島 都（介護老人保健施設 銀玲）
- P5-4b 認知症高齢者の意思決定に関する文献レビュー
～終末期の生き方への展望～
山本 里美（名寄市立大学保健福祉学部看護学科）
- P5-5b 看取りを終えた男性介護者の認知症介護に対する思いに基づくエンドオブ
ライフケア
曾根 志穂（金城大学公衆衛生看護学専攻科）
- P5-6b 認知症のエンドオブライフケアにおける介護職による家族への意思決定支援
と仕事満足度
島田 千穂（佐久大学）

後援・協賛企業 / 団体 ご芳名一覧 (順不同・敬称略)

後援

一般社団法人岐阜県医師会
公益社団法人岐阜県看護協会
岐阜市
関市

美濃加茂市
可児市
郡上市

助成・補助

公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団
公益財団法人 岐阜観光コンベンション協会 コンベンション開催事業助成金
岐阜県 岐阜県イベント・コンベンション誘致推進事業費補助金

協賛

公益財団法人岐阜観光コンベンション協会

共催セミナー

株式会社レナテック
アルケア株式会社

株式会社フォーカルコーポレーション
ジブラルタ生命保険株式会社

プログラム・抄録集広告

社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院
社会医療法人厚生会 中部国際医療センター
学校法人神野学園 岐阜医療科学大学
株式会社フォーカルコーポレーション
ジブラルタ生命保険株式会社
パシフィックウエルフェア株式会社
富士フィルムメディカル株式会社
株式会社トーカイ・たんぽぽ薬局株式会社
株式会社ななみ
株式会社レナテック

GEヘルスケア・ジャパン株式会社
株式会社メビウス教育研究所
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
東洋羽毛東海販売株式会社岐阜営業所
豊橋創造大学
医療法人社団三喜会 鶴巻温泉病院
フクダ電子三岐販売株式会社
株式会社ハートコンサルタント
PSP株式会社
株式会社ツムラ

バナー広告・幕間広告

社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院
ジブラルタ生命保険株式会社
社会医療法人厚生会 中部国際医療センター
グランディール名古屋北
大王製紙株式会社 可児工場

医療法人社団三喜会 鶴巻温泉病院
株式会社NEST EdLAB
株式会社ハートコンサルタント
群馬大学大学院保健学研究科

企業展示

株式会社ヒュー・メックス
ジブラルタ生命保険株式会社
株式会社メルシー

東洋羽毛東海販売株式会社岐阜営業所
明治安田

物産展示・販売

美濃加茂市観光協会
有限会社 松江商会
御嵩町観光協会
一般財団法人 海津市観光協会
有限会社新世紀工房
中北薬品株式会社

もとてらす東美濃(土岐市観光協会)
白川茶屋
(協)岐阜市土産品協会
Honey farm MEL
美濃市

寄付

株式会社ワキタ商会
一般社団法人ファルマネットぎふ しいのみ薬局グループ 代表理事 中澤千寿
株式会社YAYA
有限会社平尾商会
島内 節
Phoenix AZ 株式会社
匿名

学会スタッフTシャツ寄付

石川 京子

学術集会の開催にあたりましては、以上の皆様より多大なるご支援を賜りました。
謹んで御礼申し上げます。

日本エンドオブライフケア学会 第8回学術集会

学術集会長	薬袋 淳子	(岐阜医療科学大学・大学院)
副学術集会長	原沢 優子	(豊橋創造大学・大学院)

企画委員・実行委員一覧 (五十音順)

学術集会長	葉袋 淳子	岐阜医療科学大学 看護学部
副学術集会長	原沢 優子	豊橋創造大学 保健医療学部
事務局長	成 順月	岐阜医療科学大学 看護学部
副事務局長	道林 千賀子	岐阜医療科学大学 看護学部

企画実行委員

井戸 恵里	岐阜医療科学大学 看護学部	福澤 大樹	岐阜医療科学大学 看護学部
岩田 明恵	岐阜医療科学大学 看護学部	船戸 恵子	岐阜医療科学大学 看護学部
上平 公子	岐阜医療科学大学 看護学部	三村 絵美	豊橋創造大学 保健医療学部
熊澤 恵美	岐阜医療科学大学 看護学部	山口 愛	岐阜医療科学大学 看護学部
杉浦 浩子	岐阜医療科学大学 看護学部	山田 裕加	岐阜医療科学大学 看護学部
永田 弓枝	岐阜医療科学大学 看護学部	和田 素子	岐阜医療科学大学 看護学部

実行委員

内野 聖子	岐阜医療科学大学 看護学部	坂野 久美	岐阜医療科学大学 看護学部
瓜巢 敦子	岐阜医療科学大学 看護学部	藤田 智恵子	岐阜医療科学大学 看護学部
北島 洋子	岐阜医療科学大学 看護学部	藤吉 恵美	岐阜医療科学大学 看護学部
小西 真人	岐阜医療科学大学 看護学部	船戸 光恵	岐阜医療科学大学 看護学部
佐野 理湖	岐阜医療科学大学 看護学部	古川 紀子	岐阜医療科学大学 看護学部
周 馨麗	岐阜医療科学大学 看護学部	松浦 美由	岐阜医療科学大学 看護学部
田中 里美	岐阜医療科学大学 看護学部	水谷 さおり	岐阜医療科学大学 看護学部
立木 純子	岐阜医療科学大学 地域連携室	箕浦 文枝	岐阜医療科学大学 看護学部
仲井 美由紀	岐阜医療科学大学 看護学部	三代澤 邦恵	岐阜医療科学大学 看護学部
野末 波輝	岐阜医療科学大学 看護学部	矢野 優	岐阜医療科学大学 看護学部
林 祐希	岐阜医療科学大学 看護学部	若林 愛弥	岐阜医療科学大学 看護学部

カメラ担当 内田 美貴 榊原 剛

協力ボランティア 杉江 美樹 田口 大樹 土屋 和子 橋本 廣子

学生ボランティア 岐阜医療科学大学 学部生・大学院生

運営事務局 株式会社コピア

日本エンドオブライフケア学会 第9回学術集会

「いのち」をつなぐ営み
—エンドオブライフケアの本質を探る—

会期

現地開催 2026年 10月3日(土)・10月4日(日)

オンデマンド配信
未定

会場

つくば国際会議場
〒305-0032 茨城県つくば市竹園2丁目 20-3
URL: <https://www.epochal.or.jp/>



学術集会長

足立 智孝
(亀田医療大学看護学部 教授)



副学術集会長

秋山 正子
(マギーズ東京 共同代表)

事務局長

那須 真弓 (亀田医療大学看護学部 講師)



【協力】 一般社団法人つくば観光
コンベンション協会、つくば市

【運営事務局】
(株)ソウブン・ドットコム
〒116-0011 東京都荒川区西尾久 7-12-16 3F
E-mail: eolc2026@soubun.biz URL: <https://www.soubun.com>

【大会事務局】
亀田医療大学
〒296-0001 千葉県鴨川市横渚 462

【学術集会ホームページ】
詳細・登録はこちらから ➡ <https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/eolc2026>



日本のすみずみまで、保険の愛を。



Gibraltar
ジブラルタ生命

心のなかにある 家族への想い



家族の温もりや笑顔のある日々
言葉にしきれない 大切な想い

私たちは その想いに寄り添い、形にし、つなげていく
ずっと変わらない 大切にしていること

日本のすみずみまで、保険の愛を
ジブラルタ生命

「家族への想い」スペシャルサイト

動画公開中 www.gib-life.co.jp/st/kazoku/



ご家族の数だけ、想いがある。私たちは、想いをお聞きし
形にするお手伝いをいたします。

ジブラルタ生命保険株式会社 岐阜支社

〒500-8844 岐阜市吉野町6-31

岐阜スカイウイング37東棟4F

TEL 058-267-6006

ミナ ジブロック

【コールセンター】 0120-37-2269 【ジブラルタ生命ホームページ】 <https://www.gib-life.co.jp/>

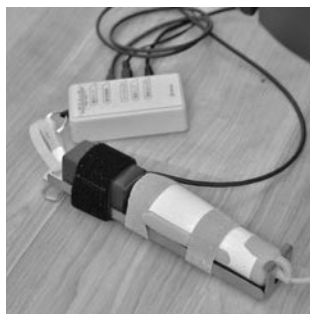
【受付時間】平日 9:00~18:00 土曜 9:00~17:00(日曜・祝日・年末年始を除く)携帯電話・PHSからもご利用いただけます。通話料無料。



住宅型有料老人ホーム ななみの家



障害、難病、人工呼吸器など医療依存度が
高い方も受け入れ可能な施設です



ななみの方針

ななみでは患者教育という立場ではなく、当事者や家族との目線を同じにして、一人ひとりのご利用者様に寄り添うと共に難病でも、障害があっても自分のできることを優先して、その人がその人らしく、ななみの家で生活ができるようにサポートしていきます。

難病コミュニケーション支援

医療依存度の高い利用者様の中には、今まで通りのコミュニケーションが困難な方も多くいらっしゃいます。そのため当施設では、神経難病のコミュニケーション支援を積極的に実施。残存機能を用いて、透明文字盤や筆談パッドなどの機器を利用して、利用者様の思いや考えを共有しています。

住宅型有料老人ホームななみの家

☎ 052-938-7773

〒462-0014 愛知県名古屋市北区楠味鋳3丁目501

訪問看護ステーションななみ

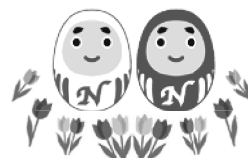
☎ 052-908-6721

ヘルパーステーションいちごナース

☎ 052-908-6720

〒462-0014 愛知県名古屋市北区楠味鋳3丁目403-1

思いやりのある看護師さん・介護士さん
一緒に働きませんか？



株式会社 ななみ

看護師・介護士
募集中!!



ご応募は公式 LINE から
お願いいたします

24 時間看護師対応 ナーシングホーム PACIFIC ウェルフェア



1号店 PACIFIC ウェルフェア 元植田

定員22名 全室個室

☎ 052-715-8991

☎ 052-715-8992

名古屋市天白区元植田2丁目602番地



令和6年
12月
OPEN

2号店 PACIFIC ウェルフェア 南天白

定員49名 全室個室

☎ 052-846-3211

☎ 052-846-3212

名古屋市天白区菅田3丁目133番地

笑顔と安心を届ける介護

ナーシングホームでありながら、入居者様に健やかに過ごして頂けるように
レクリエーションやリハビリにも積極的に取り組んでおります。

これからも穏やかで上質な生活をおくっていただけるよう、みなさんに「笑顔」と「安心」を提供してまいります。

パシフィックウェルフェア株式会社は『岐阜医療科学大学』を運営する学校法人のグループです。

 **パシフィック ウェルフェア 株式会社**



focal tone™ expert

フォーカルトーン エキスパート

成人・小児両面サスペンデッドダイヤフラム搭載
高性能オールステンレス聴診器

Made in Japan

聴音効率を高めるチェストピースの持ち方とは。
聴診時に効率的に聴音の切り替えができないか。
医療や介護の現場の声に耳を傾けることで、
より使いやすく、高性能な聴診器が生まれました。
高性能・高効率な聴診器が、最初の医療行為である聴診を支えます。

希望小売価格(税別) | 21,100円 日本製



フィンガーシェイプデザイン

チェストピースをつまむことなく、指二本で挟んでの聴診が可能。聴診のしやすさとともに密着性が格段に高まったことにより、余計な雑音を拾わず、より高い聴音効率を発揮。



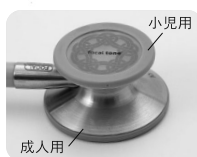
スムーズフィットイヤータップ

長時間の装着を前提とし、耳に負担がかかりにくい形状で、素材には非常に柔らかいシリコン製イヤータップを標準装備。
滑りをよくするさらさらコーティング加工で耳の穴にスムーズにフィットします。



ノンチルリング

付属のノンチルリングに付け替えることで、低周波音を聴診するベル面としても使用できます。

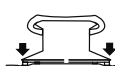


サスペンデッド・ダイヤフラム(成人・小児両面)

押さえつける力の強弱により聴音切り替えができ、同一面での連続診察が可能です。



皮膚へ軽く接着すると
低周波(III音・IV音)の聴音。



皮膚へ強く押し付けると、
高周波(I音・II音・心雑音や呼吸)の聴音。

エキスパートの機能はそのままに性能と軽さを兼ね備えたアルミヘッド聴診器

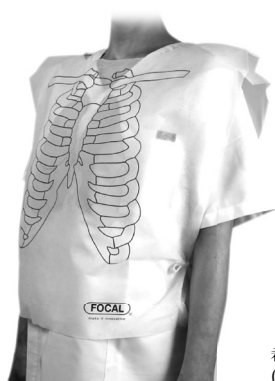
expert light

エキスパートライト



重量約 **130g** 希望小売価格(税別) | 15,800円

FOCAL 聴診器ご購入お客様限定販売



ネーム刻印

通常ご提供価格(税別): 980円/1名

聴診器のヘッド部分に最大12文字ネーム刻印が可能です。
現場での混同を防ぐだけでなく、個人ネームが入ることで生徒だけのオリジナル聴診器となります。

希望小売価格
(税別): 1,400円

聴診教育用ベスト(骨格・肺)

現場の先生方のご要望を元に、骨格だけでなく
肺のイラストも挿入いたしました。
より実用的な技術習得が可能になります。



FOCAL ステートケース

軽くて持ち運びのできる大容量EVAハードケース、
ペンホルダーも完備し収納力も抜群です。
耐衝撃性能に優れ、大切な聴診器を優しく守ります。
希望小売価格(税別): 3,600円

学校様向け特別価格にてご対応いたします。優れた製品をお求めやすい価格にてご提案いたしますので、お気軽にお問い合わせください。



地球上の笑顔の回数を
増やしていく。



富士フイルムは、先進の画像処理技術やAI技術を駆使し、
医師の診断を高度なレベルでサポートする革新的なソリューションを提供していきます。
医療従事者や患者の皆さんを笑顔にすること。それが、私たちの使命です。

すこやかに生きたい、その願いのそばに。



「清潔」と「健康」の
プロフェッショナルとして、
未来を支え続けます。

- 病院関連事業
- 給食事業
- 介護用品レンタル事業
- 寝具レンタル・リネンサプライ事業
- 調剤薬局事業
- リースキン事業
- ハウスケア事業
- アクアクララ事業

ご家庭からオフィス、医療機関まで。

トーカイグループ各社が

衛生管理のプロとしてあらゆる場所を

クリーンにするノウハウを重ねて、

半世紀以上が経ちました。

時代が進むほどに強くなる

健康への願い。

その一つひとつを受け止めながら、

私たちは、すこやかな未来を創り出す

挑戦を続けてまいります。



株式会社
トーカイ

〒500-8828 岐阜市若宮町9丁目16番地

TEL058-263-5111<代表>

<https://www.tokai-corp.com/>

東証プライム市場上場 証券コード9729

【ホームページはこちら】



Love1

薬にも
できない仕事を。

たんぽぽ薬局で始める新しい日々。

「ありがとう」がいつかあなたの宝物に。

\\ 全国に 158 店舗を展開しています //

東海
101
店舗

関西
29
店舗

北陸
20
店舗

四国
8
店舗

(2025年6月時点)



たんぽぽ薬局



株式会社ハートコンサルタント
代表取締役

正村 直美

木のぬくもりから安らぎを、介護から安心を、集いから楽しみを。

住宅型有料老人ホーム おひさまの笑顔 / 微笑み / 杜 / 大地

デイサービスセンター おひさまの笑顔 / 杜 / 大地

キッズスペース おひさまのゆりかご / ゆりかご2号館

ヘルパーステーション おひさまの笑顔

ケアプランオフィス おひさまの笑顔

おひさまの笑顔 訪問看護ステーション

おひさま診療所

★ 著書 ★
**愛してる
介護**



看護師 保健師

**国家試験対策なら
お任せください！**

分かる

楽しい

受かる！

**授業を
ご提供させていただきます。**



メビウス教育研究所



0120-533-952

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町2-5-6 高木ビル4F



Canon

私たちは、 「いのち」から始まる。

激動する世界で「いのち」の輝きこそが未来への希望であり、前へ進む力であると
キヤノンメディカルシステムズは信じています。

医療機器メーカーである私たちの使命は、尊い「いのち」を守る医療への貢献。

創業以来、つねに医療関係者の方々と手を携え、数々の技術開発に挑んできました。

その想いは、経営スローガン「Made for Life」として、

世界中の社員一人ひとりの胸に変わることなく息づいています。

医療の現場を全力で支え、健康と「いのち」を守る臨床価値を創出するために。

私たちはこれからも“いま”を拓き続けてまいります。

患者さんのために、あなたのために、
そして、ともに歩むために。

Made For life

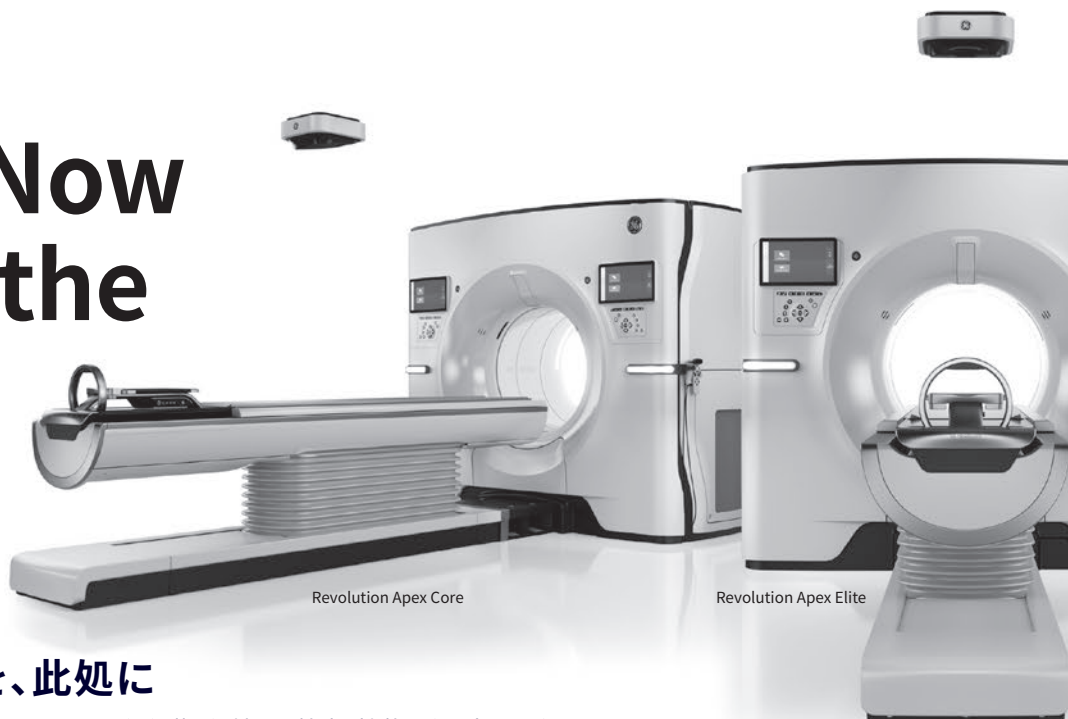
キヤノンメディカルシステムズ株式会社 <https://jp.medical.canon>

Z000059-02



GE HealthCare

Lead CT Now and into the Future



CTに求められる全てを、此处に

- 高精細画像による病変検出能向上
- 低侵襲・低被ばく検査、性状評価・定量評価
- 動きを克服する最速高速回転※・高速撮影
- Effortless workflow

GEヘルスケア・ジャパン株式会社
カスタマーコールセンター 0120-202-021

gehealthcare.co.jp

※2023年1月現在、GEヘルスケアジャパン調べ

製造販売 GEヘルスケア・ジャパン株式会社
販売名称 マルチスライスCTスキャナ Revolution
医療機器認証番号 226ACBZX00011000
記載内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。
JB08632JA

医療情報クラウドが、 現場を変える。



AIもセキュリティも、医療情報クラウドで。

医療情報・画像データ等を安全に管理するクラウド機能からAIによる診断支援まで、クラウド型 PACS NOBORIのセキュアなネットワーク機能が、これからの医療を支えます。

認証番号：EV Insite イーヴィ・インサイト 227ALBZX00016000



PSP株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1丁目2番70号 品川シーズンテラス25階

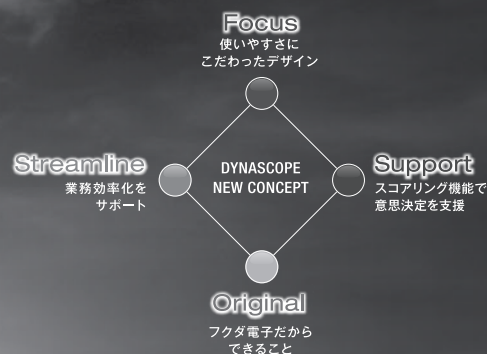
www.psp.co.jp

PSPとNOBORIは2022年に合併しました。

DYNASCOPE

For Each and Every Patient

迅速に、正確に、事前に多彩な機能で医療現場をサポート



解析機能付き セントラルモニタ DS-1700 System

医療機器認証番号 303ADBZX00058000
販売名：ダイナスコープ1000シリーズ DS-1700システム
高度管理医療機器 特定保守管理医療機器

医療機器専門メーカー

フクダ電子

〒113-8483 東京都文京区本郷3-39-4 TEL.(03)3815-2121(代)
お客様窓口 (03)5802-6600 受付時間:月~金曜日(祝祭日、休日を除く)9:00~18:00

**FUKUDA
DENSHI**



生薬には、
個性がある。

漢方製剤にとって「良質」とは何か。その答えのひとつが「均質」である、とツムラは考えます。自然由来がゆえに、ひとつひとつに個性がある生薬。漢方製剤にとって、その成分のばらつきを抑え、一定に保つことが「良質」である。そう考える私たちは、栽培から製造にいたるすべてのプロセスで、自然由来の成分のばらつきを抑える技術を追求。これからもあるべき「ツムラ品質」を進化させ続けます。現代を生きる人々の健やかな毎日のために。自然と健康を科学する、漢方のツムラです。

良質。均質。ツムラ品質。



株式会社ツムラ <https://www.tsumura.co.jp/> 資料請求・お問合せは、お客様相談窓口まで。

医療関係者の皆様 tel.0120-329-970 患者様・一般のお客様 tel.0120-329-930 受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日は除く)

2021年4月制作 (審)



神奈川県ME-BYO BRAND認定



令和5年度
神奈川県工業技術開発大賞
未来創出賞受賞

僅か6mLの採血でがんと認知のリスクを判別

がんリスク

男性6部位・女性9部位対象

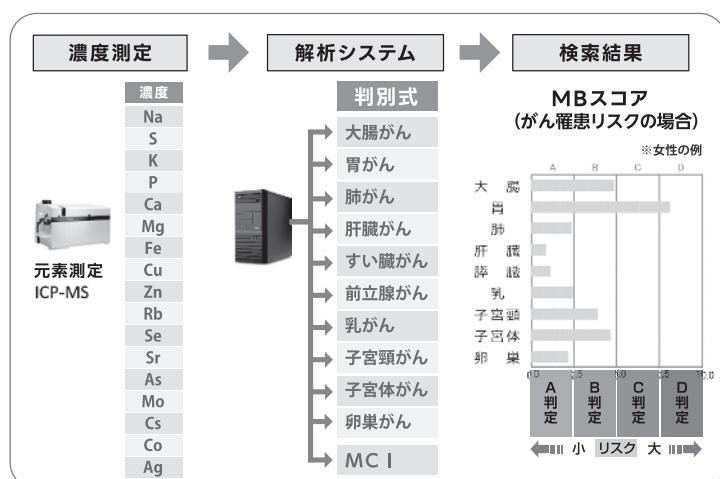
認知リスク

MCI (軽度認知障害) リスク



共同研究 神奈川県立がんセンター
千葉県がんセンター

研究助成 経済産業省Go-Tech事業の
研究助成金をもとに研究開発



メタロ・バランス検査について

この検査は、血液中の亜鉛など17種類の微量元素の濃度を測定し、「特定の疾患」*がある人と健康な人の微量元素濃度のバランスの違いを統計的に解析することで、その疾患の発症リスクを評価するものです。これにより、自覚症状が現れる前、または早期の段階で疾患を発見することを目的とした新しい検査方法です。

*「特定の疾患」とは、検査項目に含まれる疾患(大腸がんやMCI等)を指します。
※採血時点でのリスク評価に限り、確定診断や将来の発症予測を行うものではありません。

ホームページ <https://mbkensa.com>

お問い合わせ 0463-74-6129 受付時間 9~17時(平日)



神奈川県伊勢原市高森4-19-15
Mail: info@mbkensa.com

夢があるから、がんばれる。



鶴巻温泉駅(急行停車駅)下車
駅前通り150m

ご相談 ☎ 0120-131146

鶴巻温泉病院

検索

(財)日本医療機能評価機構 3rdG-Ver1J 認定 第J04-4号



回復期リハビリ 障がい・難病リハビリ 医療療養
地域包括ケア 緩和ケア



医療法人社団 三喜会

鶴巻温泉病院

鶴巻温泉病院介護医療院

車内の携帯電話のご利用マナーにご協力ください。

不要な羽毛ふとんは ありませんか？

東洋羽毛が無料でお引取りします

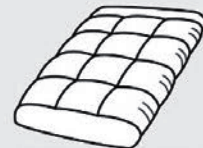
東洋羽毛は、不要羽毛ふとんの
引取りを通じて、
SDGs(持続可能な開発目標)の
活動に取り組んでいます。



引取り詳細▲

- お近くの営業所または二次元コードからお申込みください。
- 引取り可能なふとんの種類は「羽毛ふとん」です。
掛けふとん・敷きふとん・まくら等の羽毛製品のみです。
- ダウンジャケット等、リサイクル羽毛として活用できないものや
羽毛ふとん以外は引取りできません。
- 東洋羽毛以外の羽毛ふとんも引取り可能です。

TUK Link Project



不要羽毛ふとん



再利用

有効活用



リサイクル羽毛

LinkDown



加水分解ケラチン

工業用途



東洋羽毛東海販売株式会社

岐阜営業所

〒500-8383 岐阜県岐阜市江添3-1-11

☎ 0120-142-525

地域の未来を創造する
地域の健康を支える大学



Care & Idea

豊橋創造大学

豊橋創造大学短期大学部

大学院健康科学研究科
保健医療学部 理学療法学科
保健医療学部 看護学科
経営学部 経営学科
幼児教育・保育科
キャリアプランニング科

〒440-8511 愛知県豊橋市牛川町松下 20-1 TEL: 0532-54-2111 URL: <https://www.sozo.ac.jp>



Care & Idea それは 一人ひとり向き合い 共感すること / アイデアを生み出し 自分から動き出すこと

日本エンドオブライフケア学会第8回学術集会 プログラム集

2025年8月 発行

編集・発行

日本エンドオブライフケア学会第8回学術集会 事務局
〒509-0293 岐阜県可児市虹ヶ丘4-3-3
岐阜医療科学大学 可児キャンパス

日本エンドオブライフケア学会第8回学術集会 運営事務局
〒456-0005 名古屋市熱田区池内町3-21 株式会社ユピア
E-Mail : eolc8gifu@yupia.net



中部国際医療センター

Central Japan International Medical Center

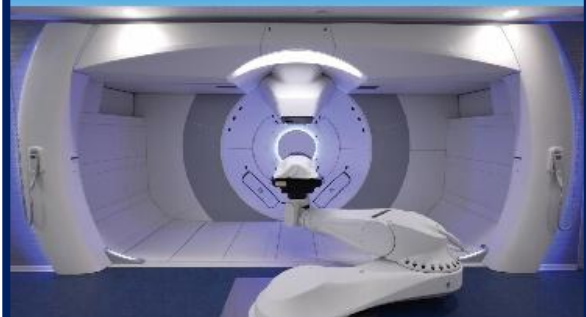
34 の診療科



地域がん診療連携拠点病院

陽子線がん治療センター

世界最新の
陽子線治療装置



がん治療の新たな可能性へ

ふるえ・パーキンソン病センター

手のふるえや
パーキンソン病に

そのままにしないで、まずはご相談を。



インサイテック社提供

メスを使わず、頭の中を治療
集束超音波治療 (FUS)

2024年12月 治療開始



G U M S

GIFU UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE



岐阜医療科学大学
GIFU UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE

保健科学部

看護学部

薬学部

大学院

臨床検査学科 | 放射線技術学科

看護学科

薬学科

保健医療学研究科

助産学専攻科